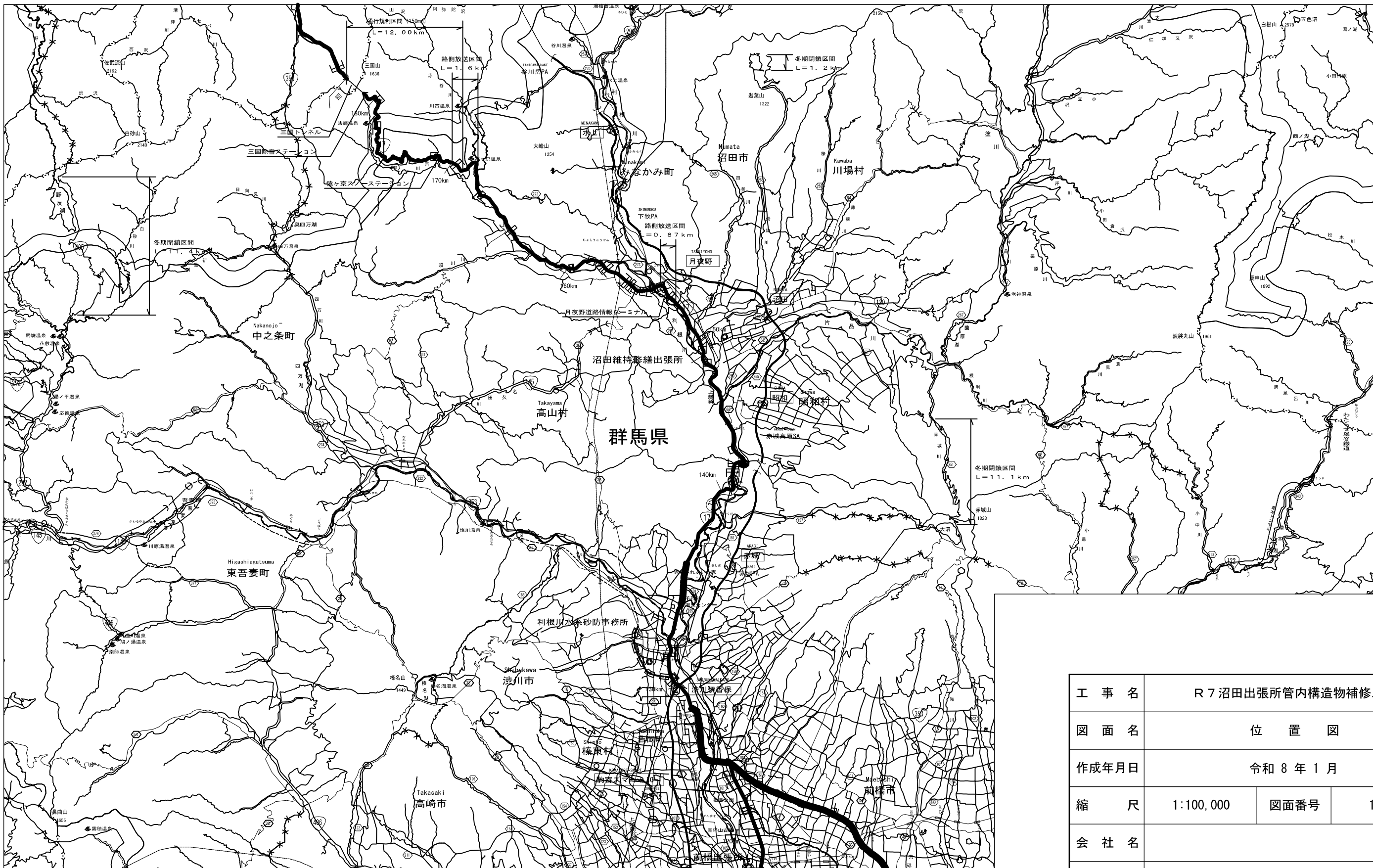
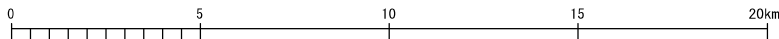


位置図



工 事 名		R 7 沼田出張所管内構造物補修工事							
図 面 名		位 置 図							
作成年月日		令和 8 年 1 月							
縮 尺		1:100,000		図面番号		1 / 13			
会 社 名									
事 務 所 名		国土交通省 高崎河川国道事務所							
所長		副所長		課長		係長		設計	

1:100,000

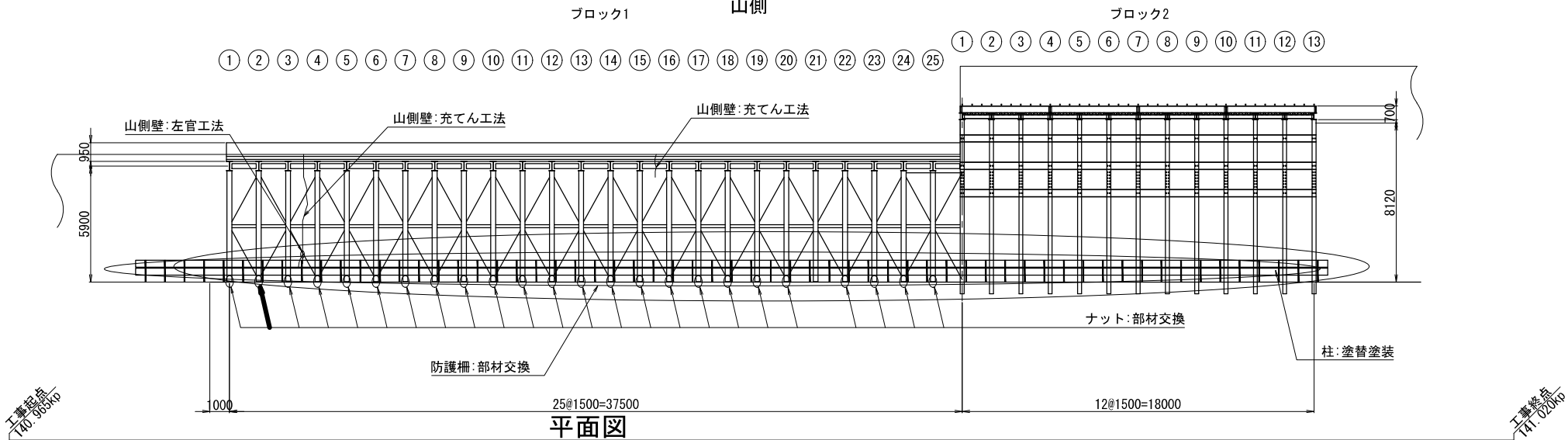


綾戸シェッド2
国道17号
140.965kp~141.020kp

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

綾戸シェッド2 補修一般図 S=1:150

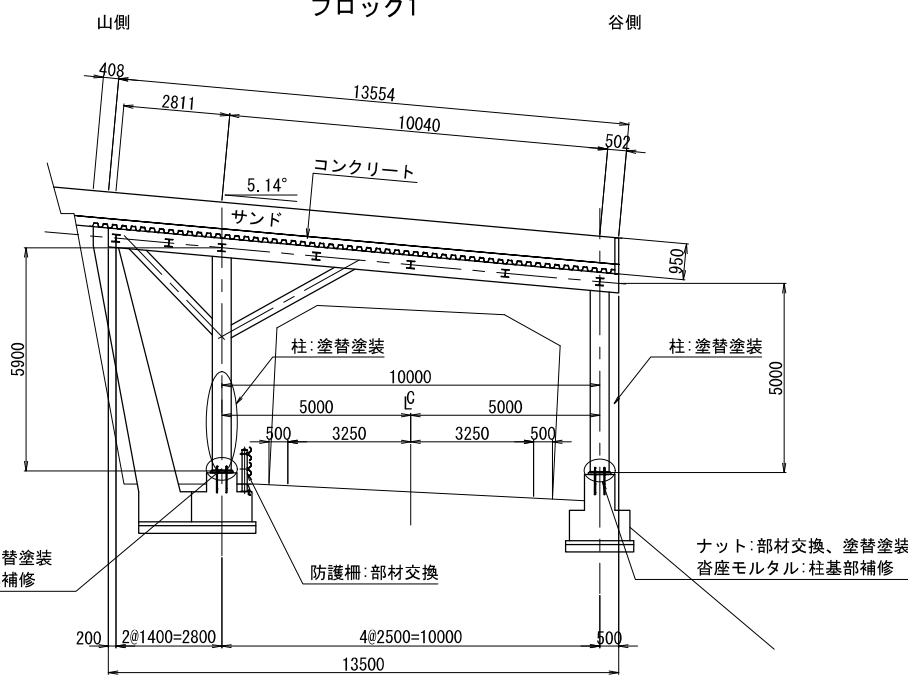
側面図
山側



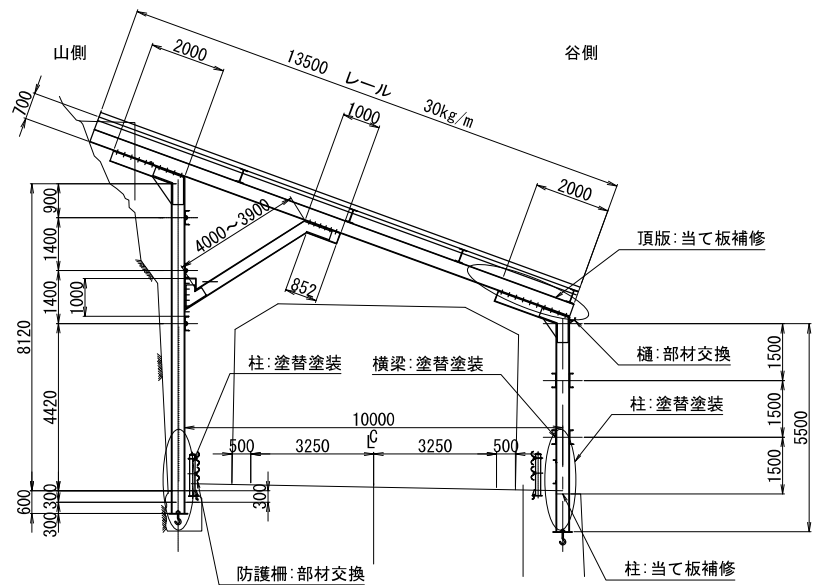
平面図

鋼桁工 鋼桁補強工 当て板補修 N=26箇所	道路付属施設工 道路付属物工 部材交換 N=3箇所	現場塗装工 橋梁塗装工 Rø-I 素地調整 A=250m2 銷転換型防食塗装 A=250m2 廃材回収 A=250m2	現場塗装工 F-11 素地調整 A=4m2 ミストコート A=4m2 下塗 A=4m2 中塗 A=4m2 上塗 A=4m2	現場塗装工 F-13 素地調整 A=25m2 防食下地 A=25m2 下塗 A=25m2 中塗 A=25m2 上塗 A=25m2	構造物補修工 ひび割れ補修工 充てん工法 L=8.7m 断面修復工 左官工法 A=0.08m2	構造物撤去工 防護柵撤去工 レール撤去 L=114m
柱基部補修工 柱基部補修工 柱基部補修 N=12箇所	防護柵工 路側防護柵工 レール設置 L=114m					

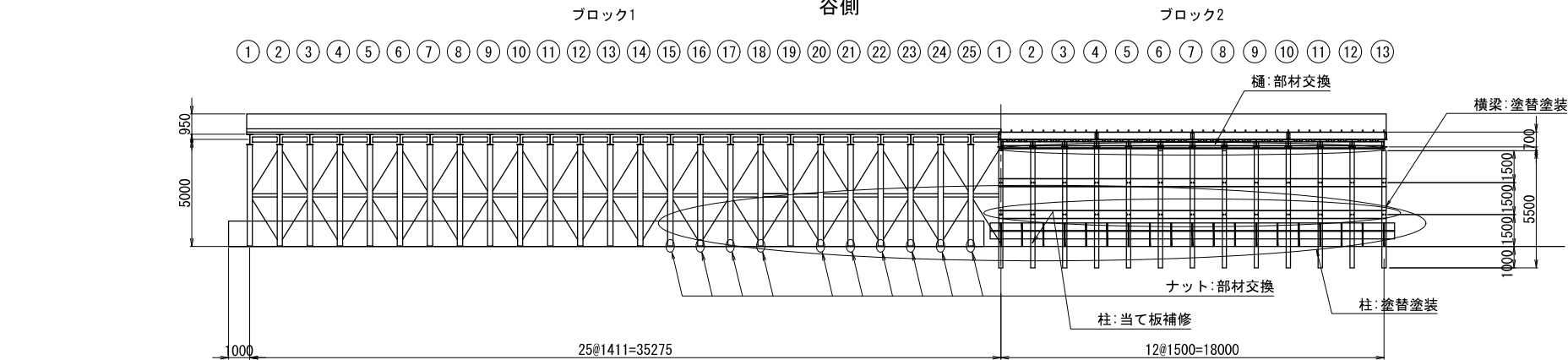
断面図 S=1:100
ブロック1



ブロック2



側面図
谷側



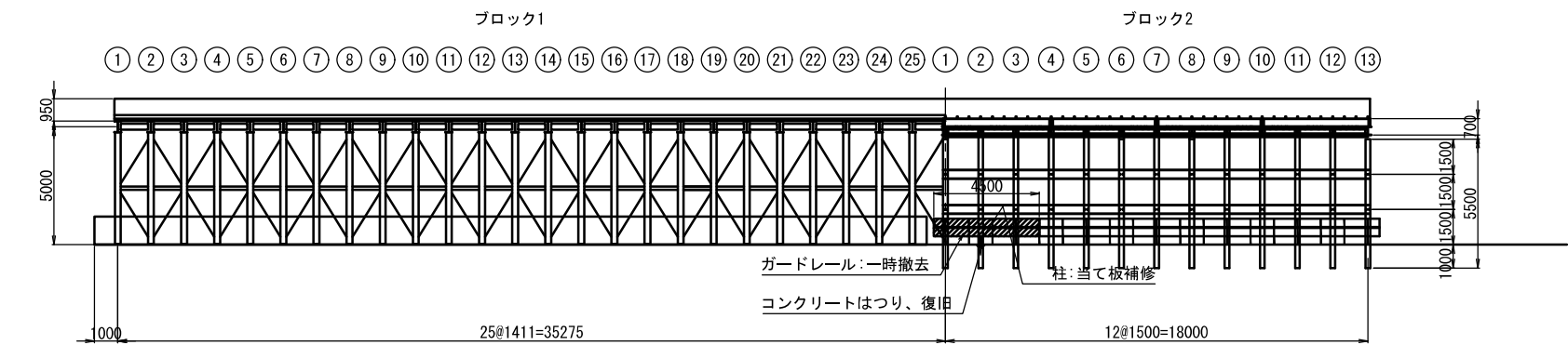
注記

- 各部寸法は現場実測後、適宜調整変更の上、製作施工のこと。
- 本図書は設計計画図であり製作施工図ではない。現地状況にあわせ、調整変更の際には必要時には取付位置、部材および加工寸法や数量変更、応力度照査等を行い協議の上、決定のこと。
- 資材搬入・搬出時、仮設工法等については、関係諸機関と協議を行うこと。
- 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

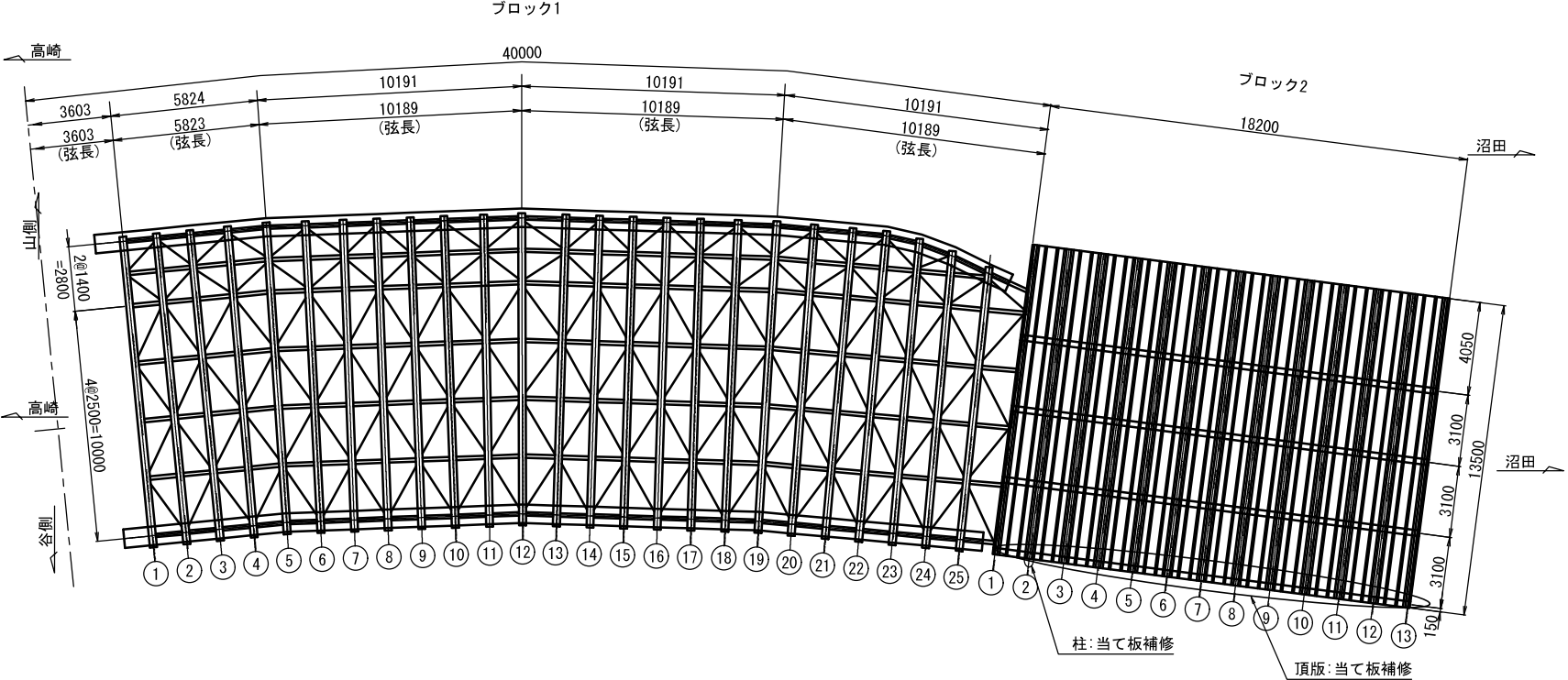
工事名	R7沼田出張所管内構造物補修工事		
図面名	綾戸シェッド2 補修一般図		
作成年月日	令和8年1月		
縮尺	図示	図面番号	2 / 13
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

綾戸シェッド2 補修図（1） S=1:150
＜鋼桁工（1）＞

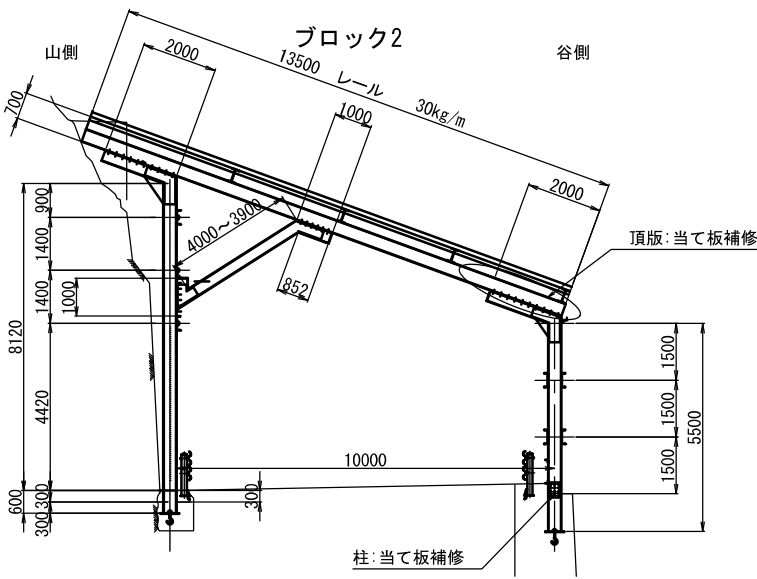
側面図
谷側



平面図



断面図 S=1:100



補修数量

26箇所当たり

工種	項目・種別	仕 様		単 位	数 量	備 考
当て板補修	鋼 材	当て板	SM400A SS400	kg	721	
	ボルト本数	F10T	HTB	本	12	
		MUTF	20 x 20	本	144	
	防食	塗装面積	F-13	m2	14.40	
			F-11	m2	2.97	
			ジンク	m2	2.24	
			補修塗装	m2	0.28	Rc-II
	近接調査計測			m2	1.52	
	芯出し調整			m2	1.52	
	部材取付	200kg以下/個		部材	26	
	鋼桁孔明			本	156	
		F10T	M22×70	本	12	
	高力ボルト本締め	MUTF	20×20	本	144	
	金属粉配合エポキシ樹脂			m3	0.001	
	コンクリートはつり			m3	0.03	
シール工	無収縮モルタル			m3	0.03	
				m3	0.03	
	シーリング	ポリサルファイド系		m	0.58	
防護柵	レール撤去・設置			ℓ	0.50	
		2 段ビーム		m	4.50	

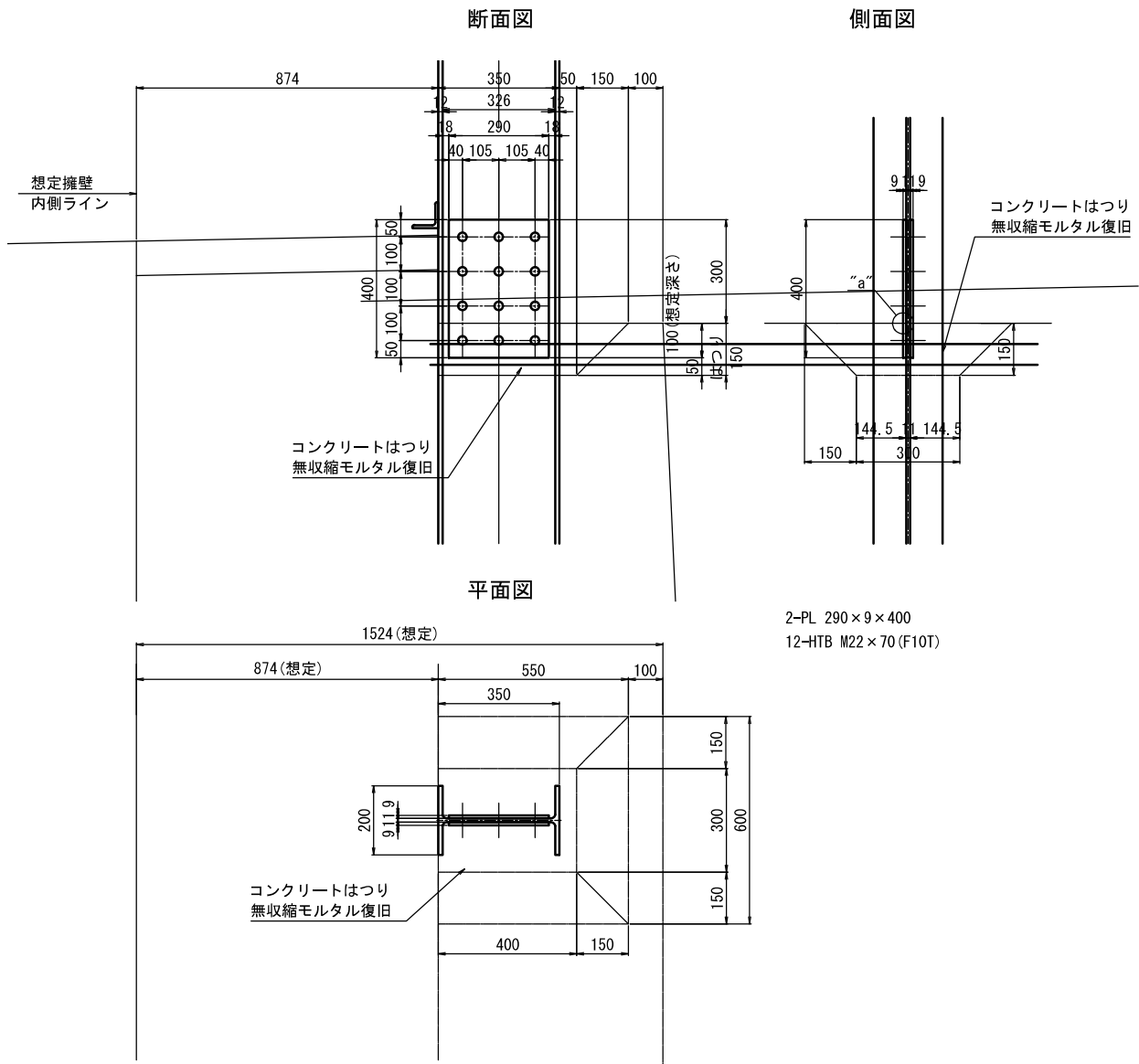
- 注記
- 各部寸法は現場実測後、適宜調整変更の上、製作施工のこと。
 - 本図書は設計計画図であり製作施工図ではない。現地状況にあわせ、調整変更の際には必要時には取付位置、部材および加工寸法や数量変更、応力度照査等を行い協議の上、決定のこと。
 - 資材搬入・搬出時、仮設工法等については、関係諸機関と協議を行うこと。
 - 特記なき材質は全てSS400とする。
 - 工場加工部材はC-5系塗装を施すこと。ただし高力ボルト接合部は F-11系塗装、現場溶接接合部はF-13系塗装とする。
 - 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

工事名	R 6 沼田出張所管内構造物補修その2工事		
図面名	綾戸シェッド2 補修図（1）		
作成年月日	令和 7 年 1 月		
縮尺	図 示	図面番号	3 / 28
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

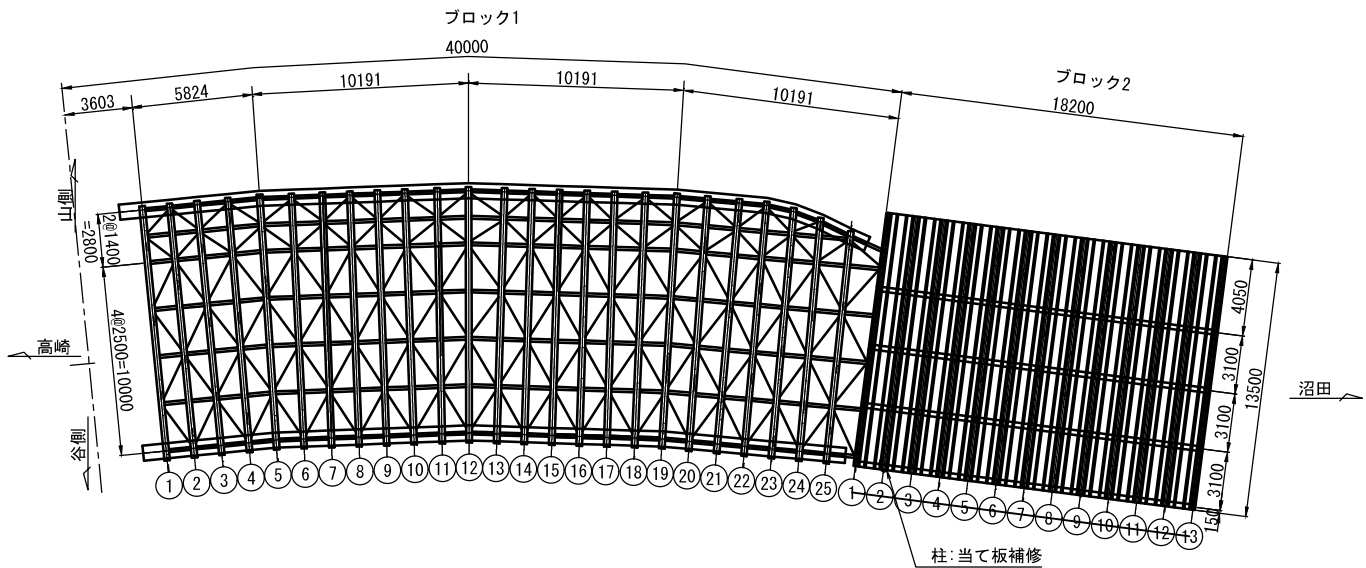
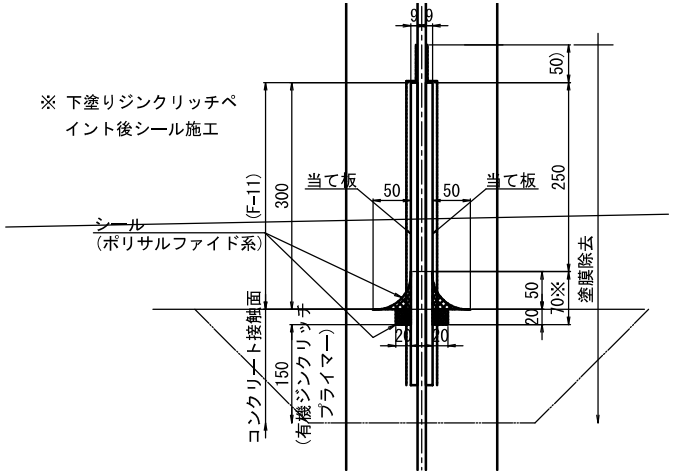
綾戸シェッド2 補修図（2）

＜鋼桁工（2）＞

詳細図 S=1:10



“a”部 S=1:5



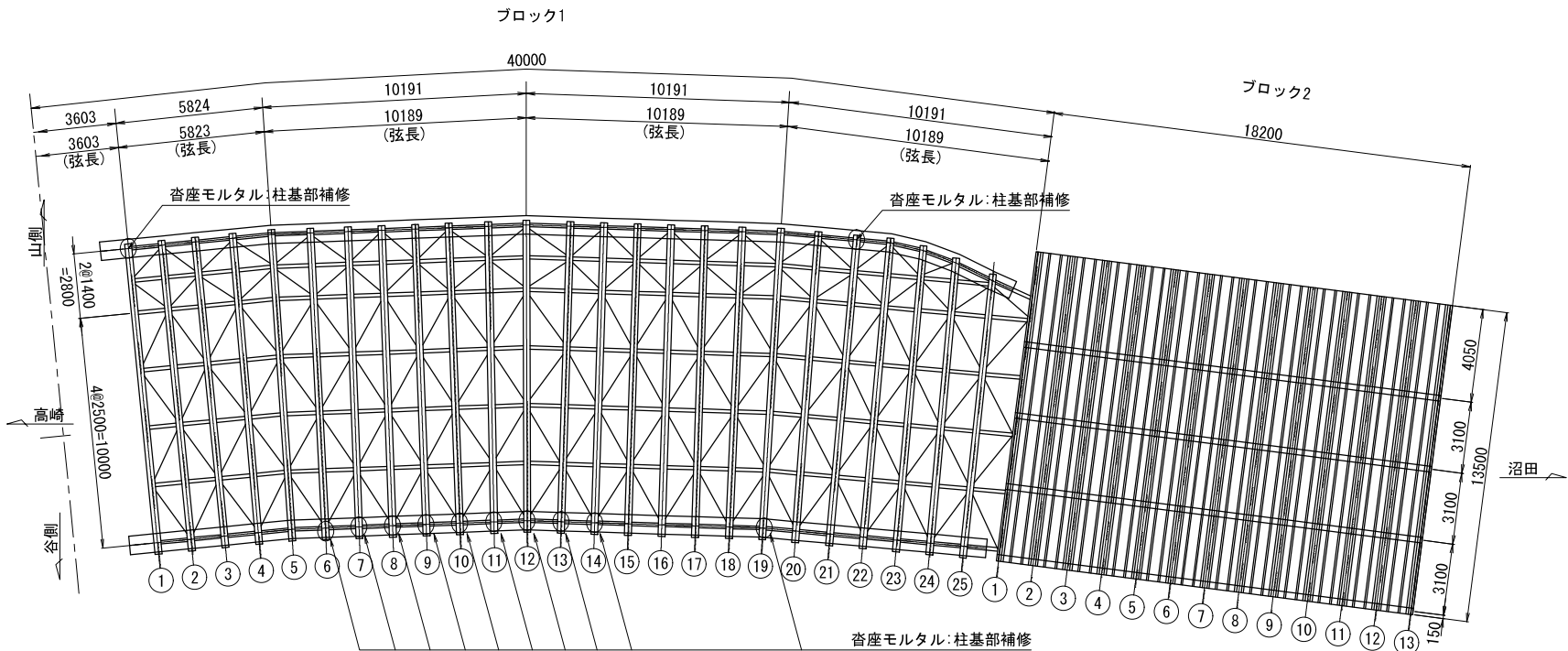
- 注記
1. 各部寸法は現場実測後、適宜調整変更の上、製作施工のこと。
 2. 本図書は設計計画図であり製作施工図ではない。現地状況にあわせ、調整変更の際に必要時には取付位置、部材および加工寸法や数量変更、応力度照査等を行い協議の上、決定のこと。
 3. 資材搬入・搬出時、仮設工法等については、関係諸機関と協議を行うこと。
 4. 特記なき材質は全てSS400とする。
 5. 工場加工部材はC-5系塗装を施すこと。ただし高力ボルト接合部は F-11系塗装、現場溶接接合部はF-13系塗装とする。
 6. 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

工事名	R 7 沼田出張所管内構造物補修工事		
図面名	綾戸シェッド2 補修図（2）		
作成年月日	令和 8 年 1 月		
縮尺	図 示	図面番号	4 / 13
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

綾戸シェッド2 補修図（４） S=1:150

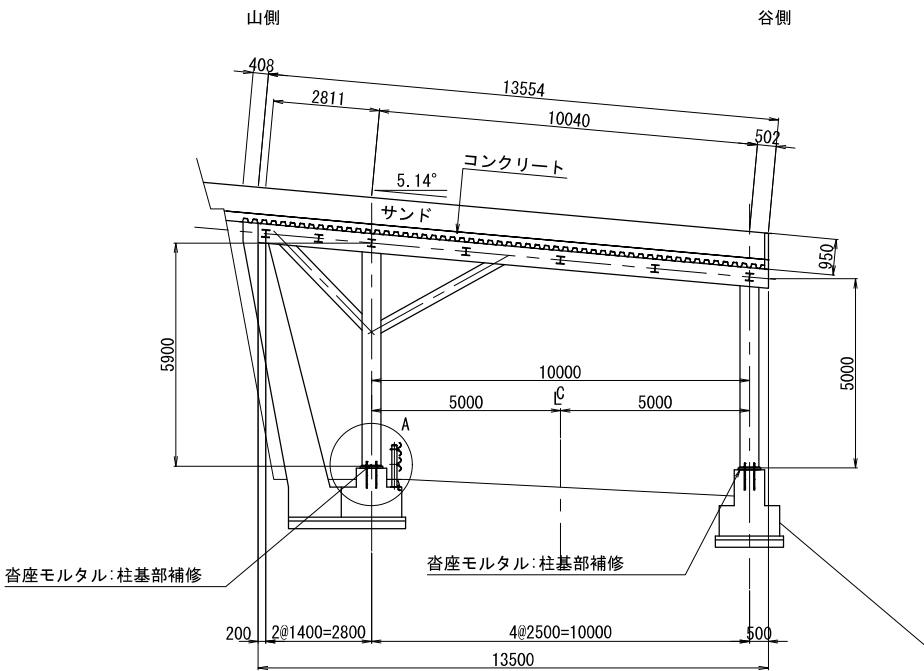
＜柱基部補修工＞

平面図

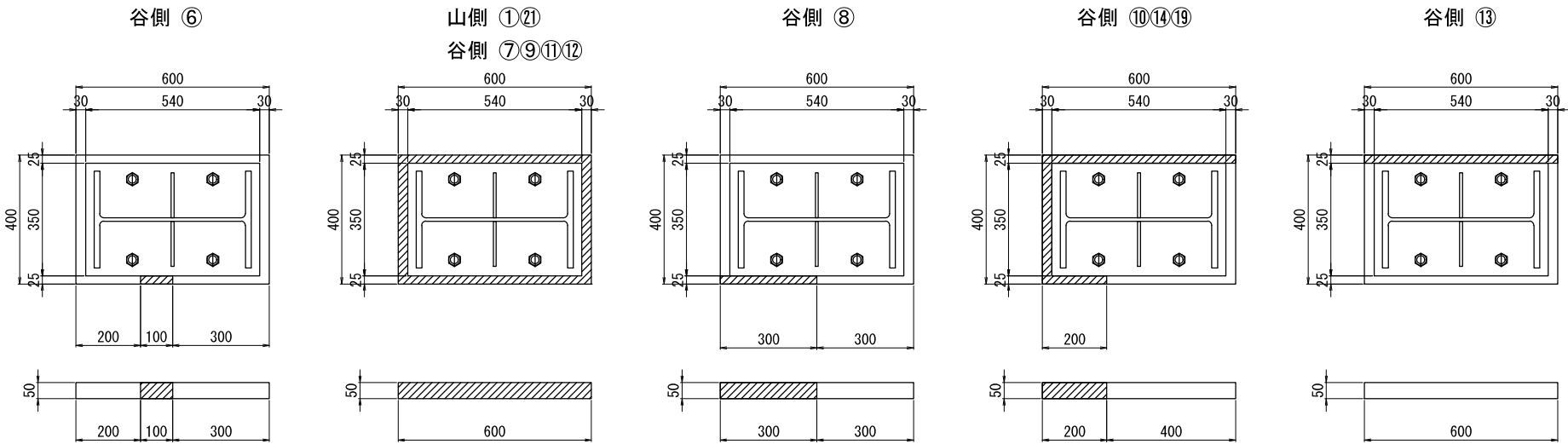


断面図 S=1:100

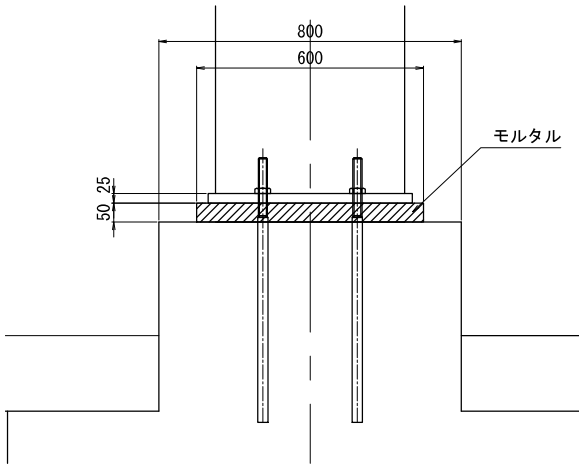
ブロック1



沓座モルタル補修詳細図 S=1:10



A部 S=1:10



柱基部補修 数量表

12箇所当たり

項目・種別	規 格	単 位	数 量	備 考
無収縮モルタル		m3	0.02	
型 枠 工		式	1	
下 地 処 理 工		m2	2.88	
プライマー工		m2	2.88	

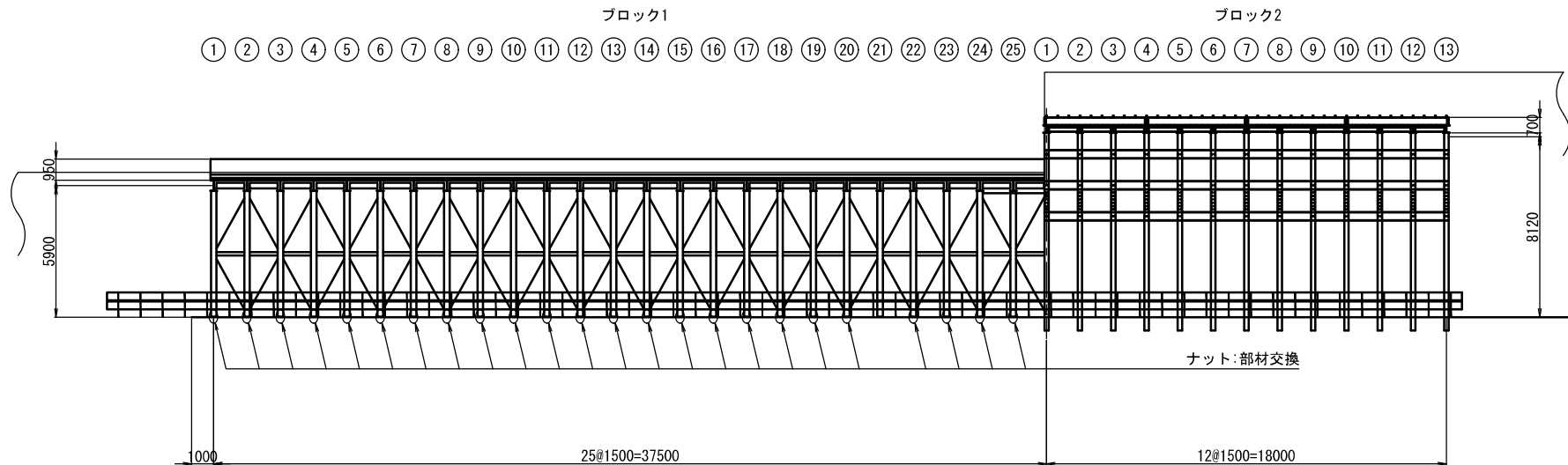
- 注記
- 各部寸法は現場実測後、適宜調整変更の上、製作施工のこと。
 - 本図書は設計計画図であり製作施工図ではない。
現地状況にあわせ、調整変更に際し必要時には
取付位置、部材および加工寸法や数量変更、応
力度照査等を行い協議の上、決定のこと。
 - 資材搬入・搬出時、仮設工法等については、関
係諸機関と協議を行うこと。
 - 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

工事名	R 6 沼田出張所管内構造物補修その2工事		
図面名	綾戸シェッド2 補修図（４）		
作成年月日	令和 7 年 1 月		
縮尺	図 示	図面番号	6 / 28
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

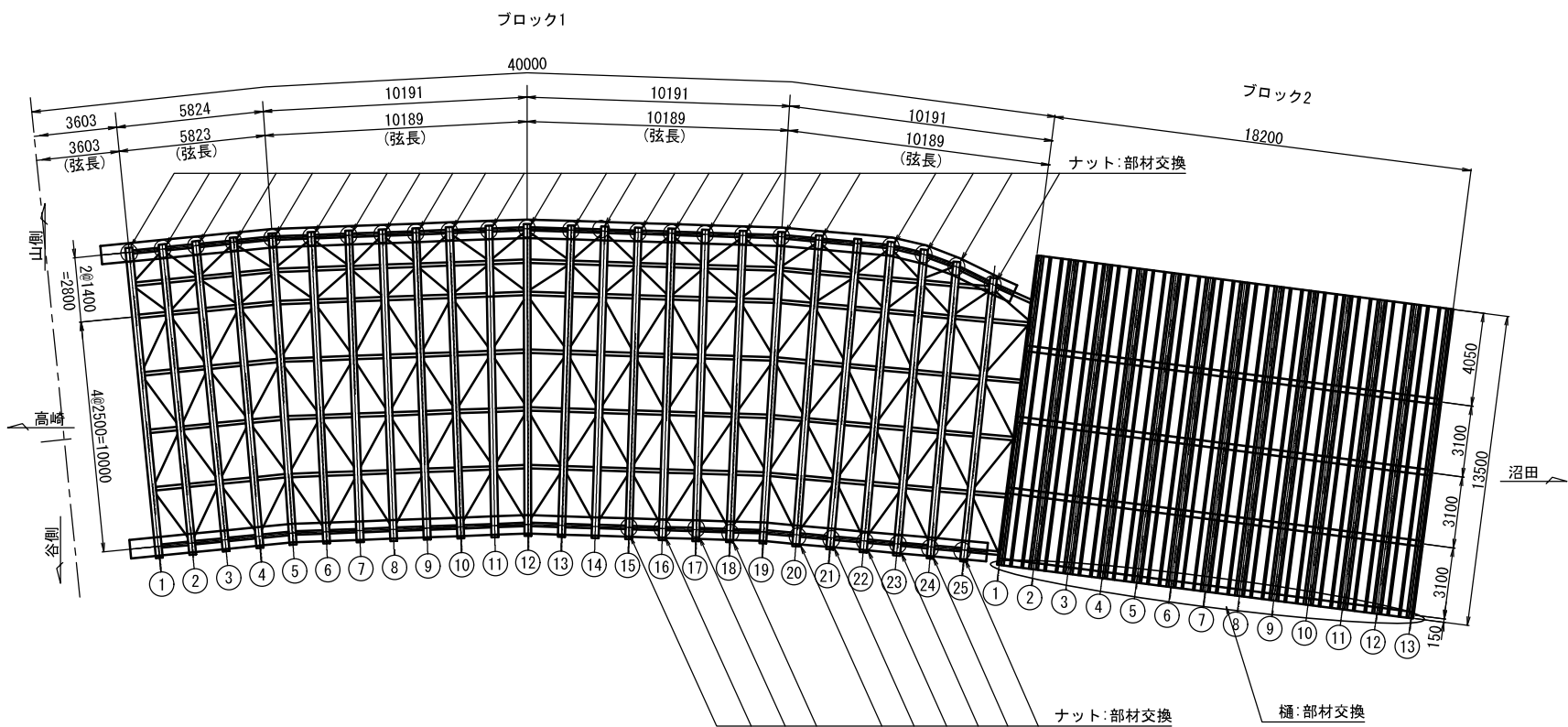
綾戸シェッド2 補修図（5） S=1:150

＜道路附属施設工（1）＞

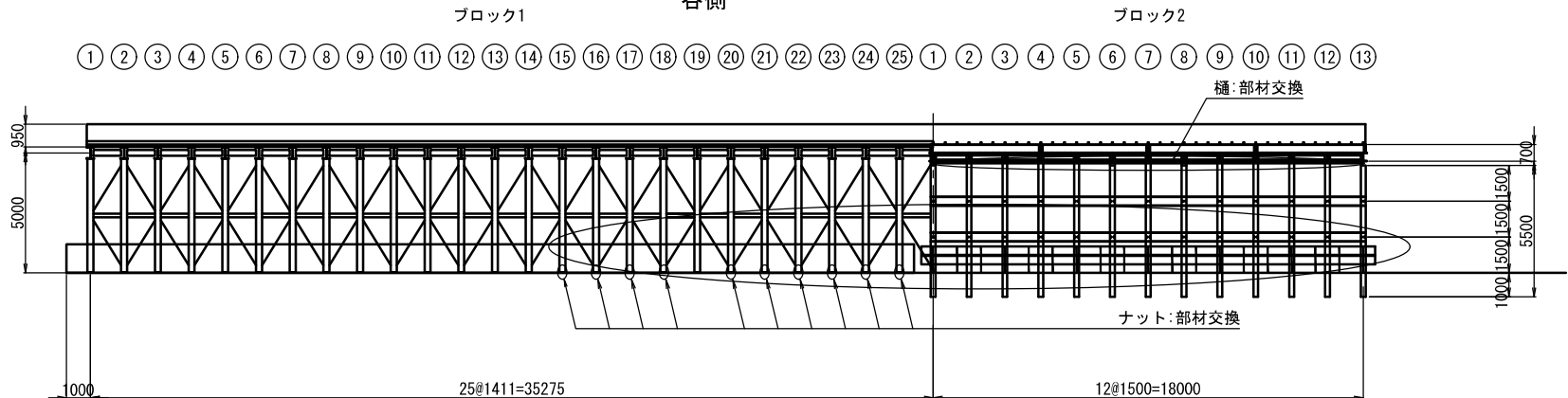
側面図
山側



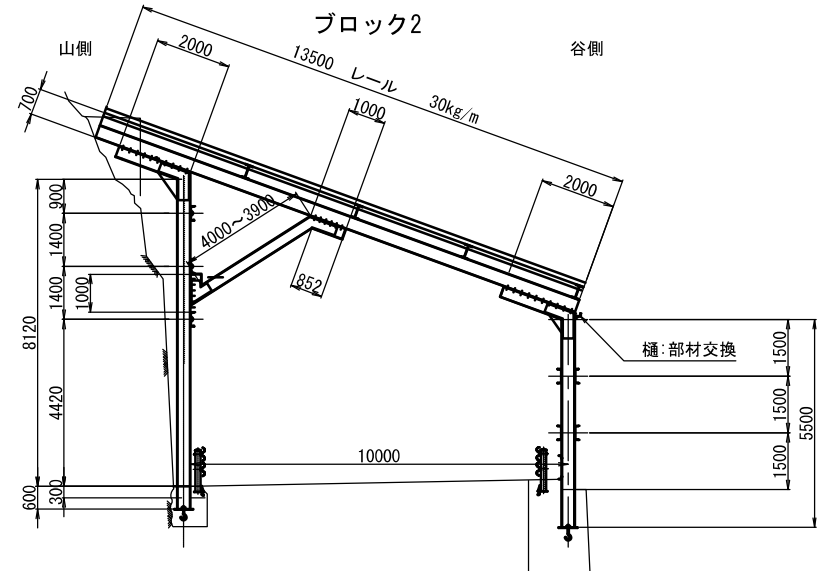
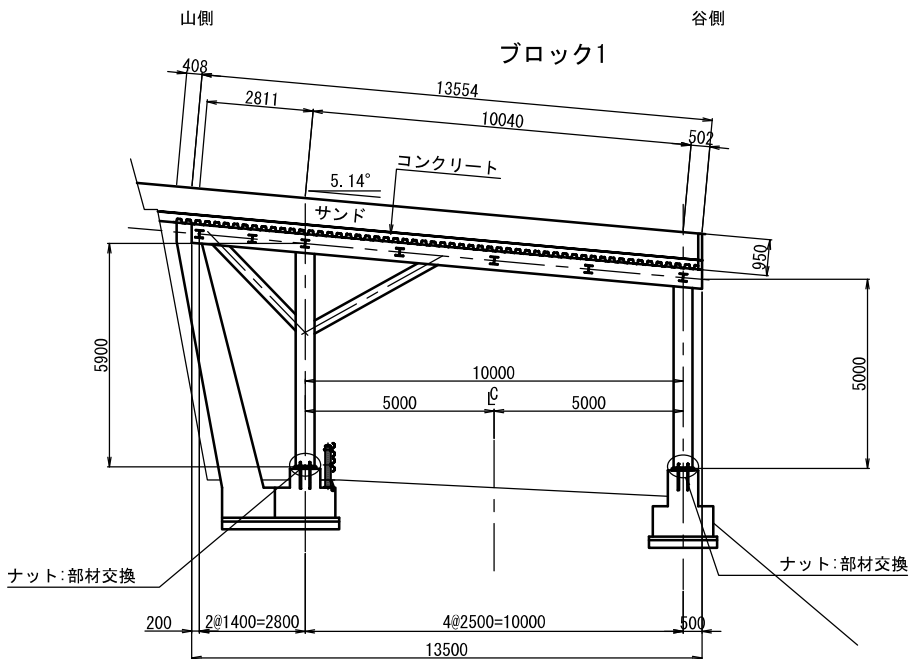
平面図



側面図
谷側



断面図 S=1:100



注記

1. 各部寸法は現場実測後、適宜調整変更の上、製作施工のこと。
2. 本図書は設計計画図であり製作施工図ではない。現地状況にあわせ、調整変更の際には必要時には取付位置、部材および加工寸法や数量変更、応力度照査等を行い協議の上、決定のこと。
3. 資材搬入・搬出時、仮設工法等については、関係諸機関と協議を行うこと。
4. 特記なき材質は全てSS400とする。
5. 工場加工部材はC-5系塗装を施すこと。ただし高力ボルト接合部はF-11系塗装、現場溶接接合部はF-13系塗装とする。
6. 補修年次によって使用されたデッキ厚が相違しているが、その箇所は不明である。本図は3.2mmとした場合の図面である。製作時には施工箇所の板厚を確認し、協議の上変更を行い、対応のこと。
7. 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

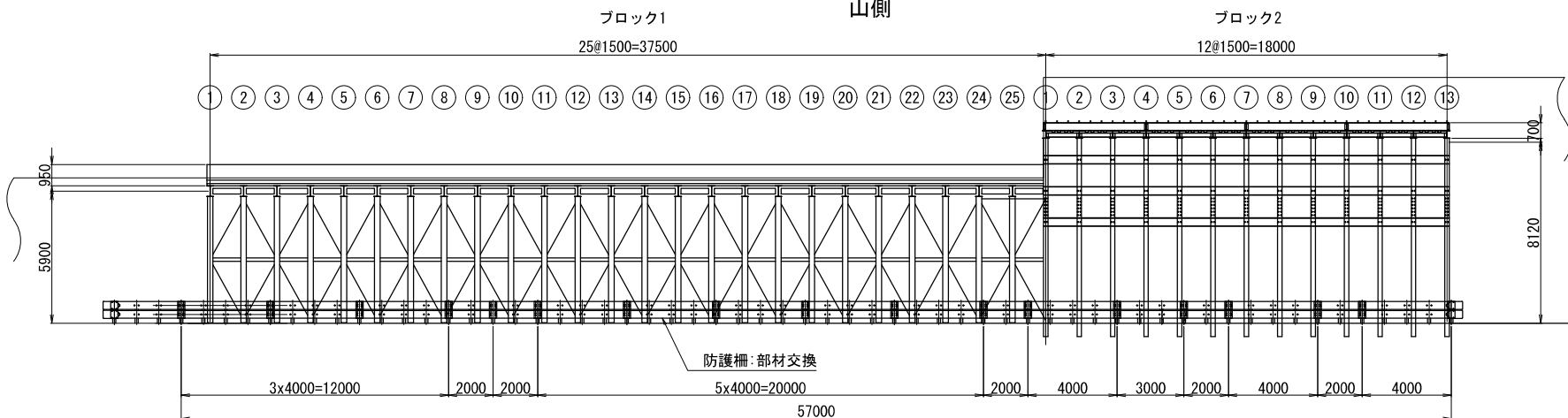
工事名	R 7 沼田出張所管内構造物補修工事		
図面名	綾戸シェッド2 補修図（5）		
作成年月日	令和 8 年 1 月		
縮尺	図 示	図面番号	7 / 13
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

綾戸シェッド2 補修図（6）

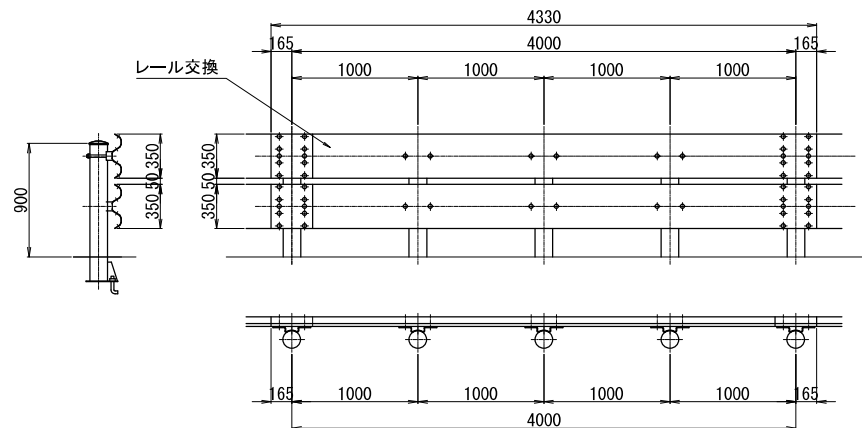
＜道路付属施設工（2）、防護柵工＞

側面図 S=1:150

山側



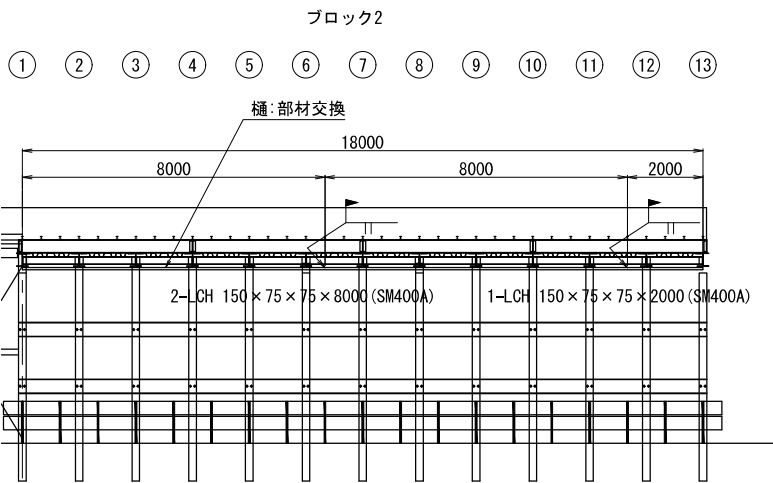
防護柵詳細図 S=1:30



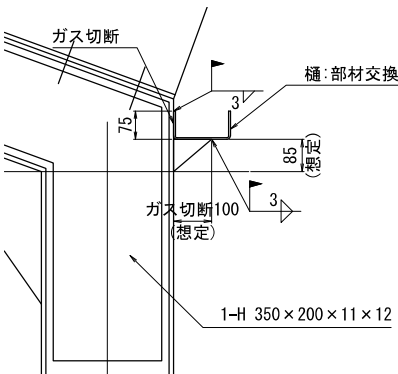
樋

側面図 S=1:100

山側

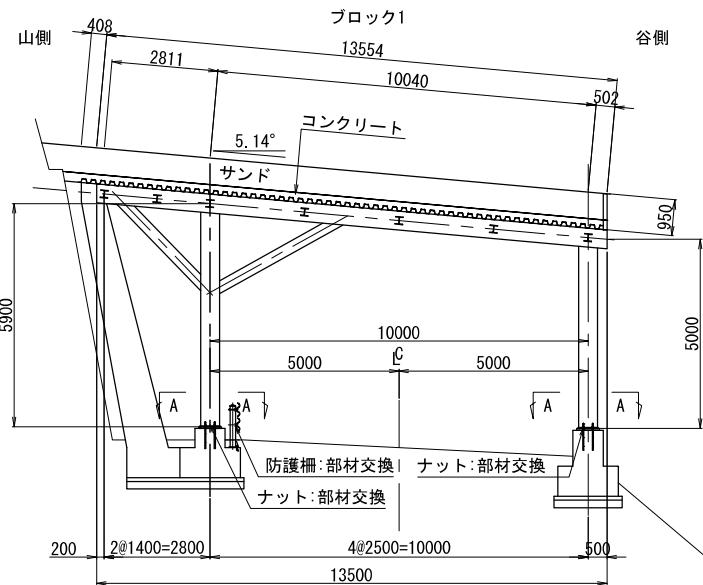


断面図 S=1:10

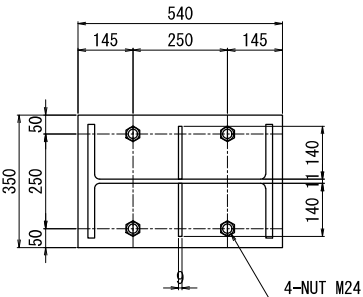


ナット交換

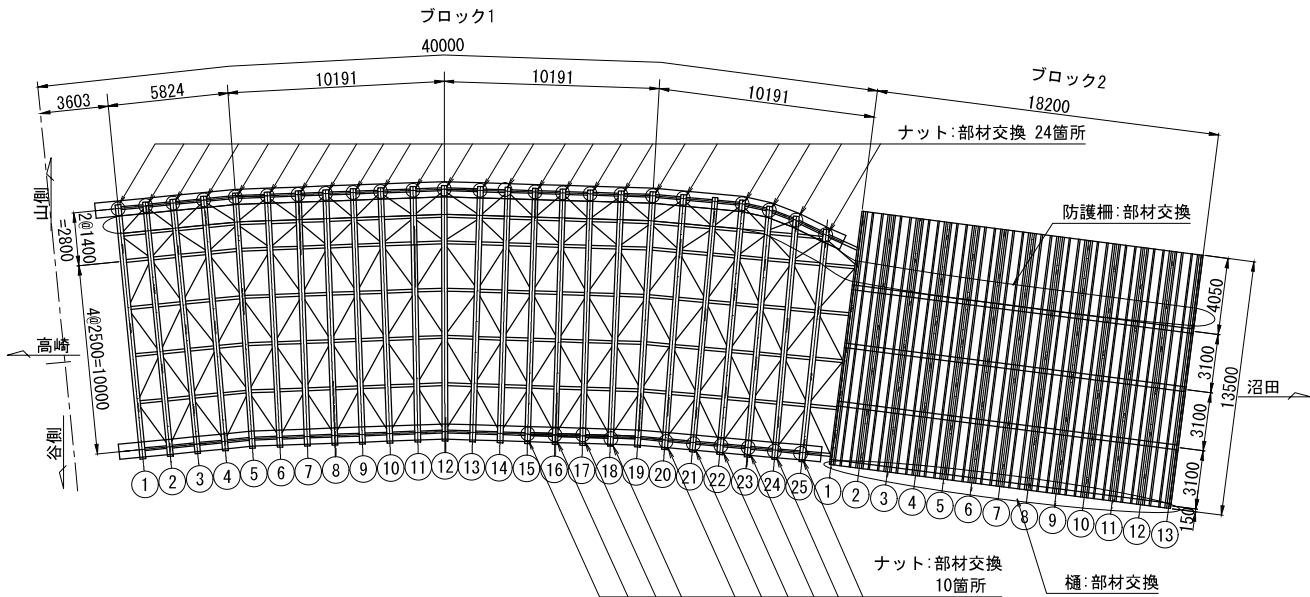
断面図 S=1:100



A - A S=1:10



配置図 S=1:200



道路付属施設工 補修数量

工 種	項 目 ・ 種 別	仕 様		単 位	数 量	備 考
部材交換	鋼 材	SM400A		kg	182	
	ボルト個数	NUT	M 24	個	136	
	防食	塗装面積	F-11	m2	0.68	
			F-13	m2	10.20	
			ジンク	m2	0.26	
			補修塗装	m2	0.74	Rc-Ⅱ
	近接調査計測			m2	2.69	
	芯出し調整			m2	2.69	
	ガス切断切削仕上げ			m	2.28	
	既設部材撤去	鋼部材		t	0.18	
	部材取付	200kg以下/個		部材	3	
	ナット交換			個	136	
現場溶接	6mmすみ肉換算長		m	2.91		

防護柵工 数量

工種	項目・種別	仕 様	単 位	数 量	備 考
防護柵工	レール撤去	2段ビーム	m	114.0	
	レール設置	2段ビーム	m	114.0	

注記

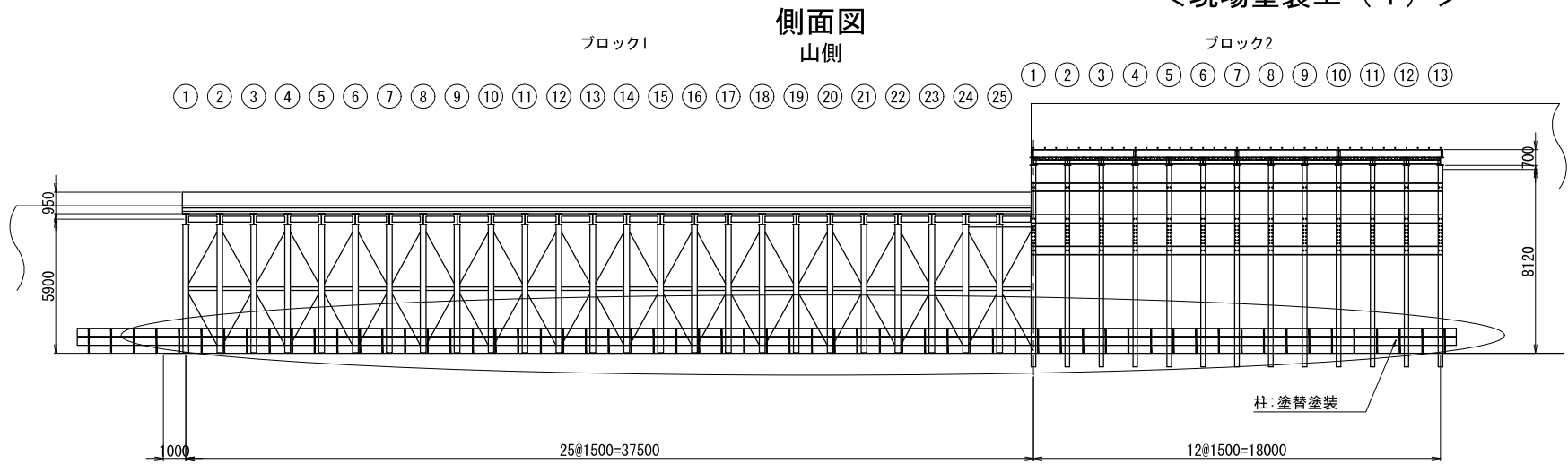
- 各部寸法は現場実測後、適宜調整変更の上、製作施工のこと。
- 本図書は設計計画図であり製作施工図ではない。現地状況にあわせ、調整変更の際には必要時には取付位置、部材および加工寸法や数量変更、応力度照査等を行い協議の上、決定のこと。
- 資材搬入・搬出時、仮設工法等については、関係諸機関と協議を行うこと。
- 特記なき材質は全てSS400とする。
- 工場加工部材は0-5系塗装を施すこと。ただし高力ボルト接合部はF-11系塗装、現場溶接接合部はF-13系塗装とする。
- 補修年次によって使用されたデッキ厚が相違しているが、その箇所は不明である。本図は3.2mmとした場合の図面である。製作時には施工箇所の板厚を確認し、協議の上変更を行い、対処のこと。
- 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

工事名	R 7 沼田出張所管内構造物補修工事		
図面名	綾戸シェッド2 補修図（6）		
作成年月日	令和 8 年 1 月		
縮尺	図 示	図面番号	8 / 13
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

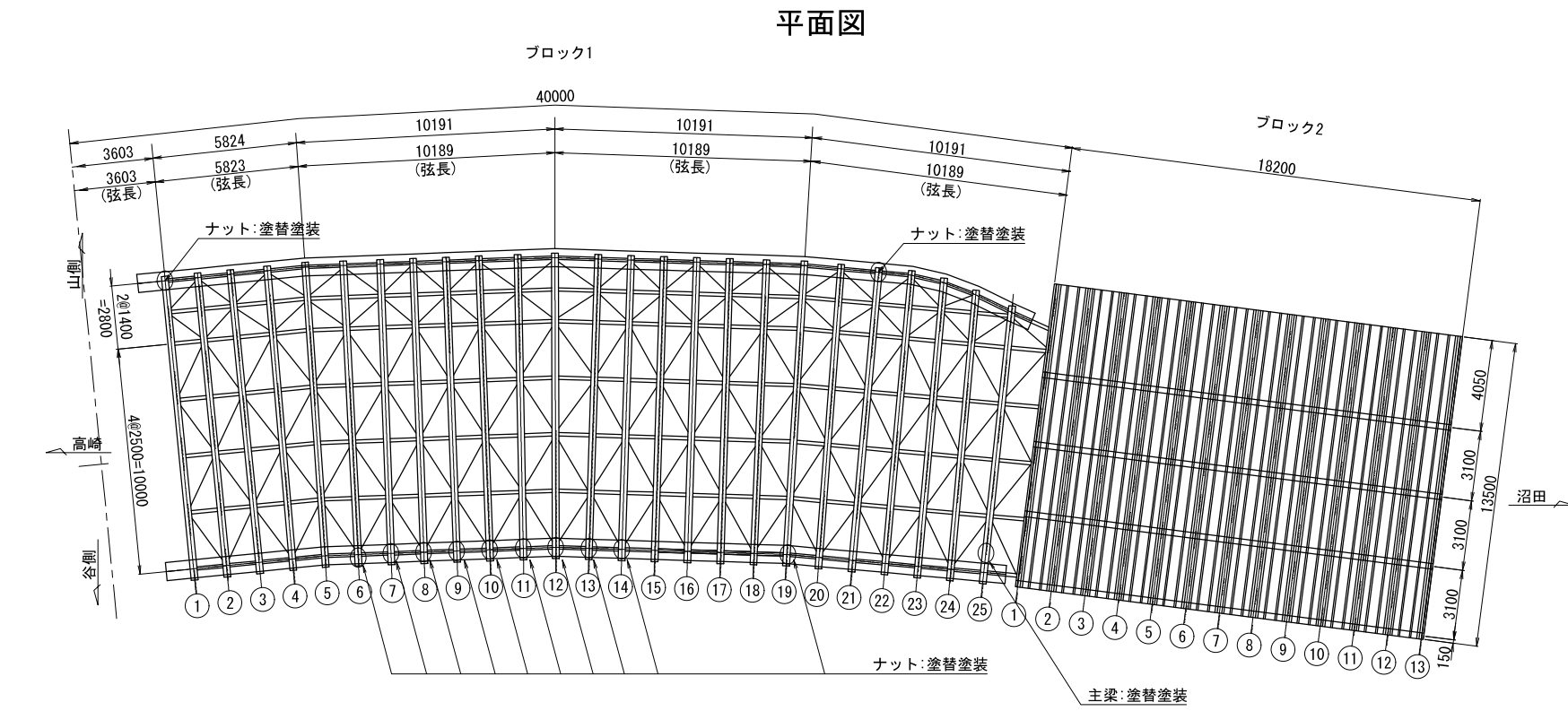
綾戸シェッド2 補修図（7） S=1:150

＜現場塗装工（1）＞

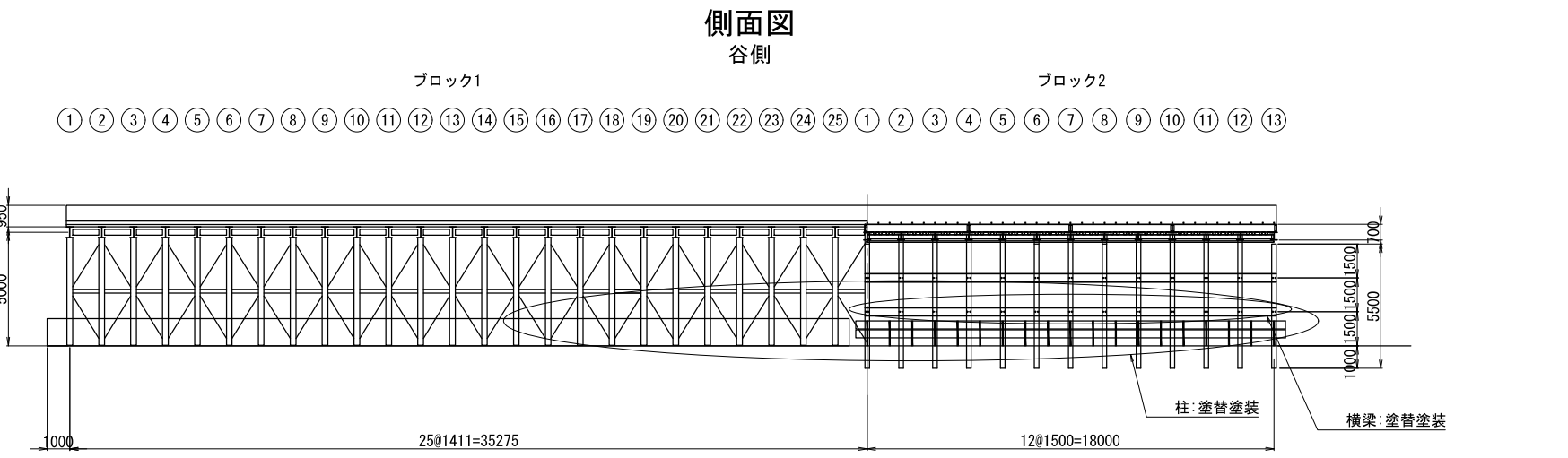
側面図
山側



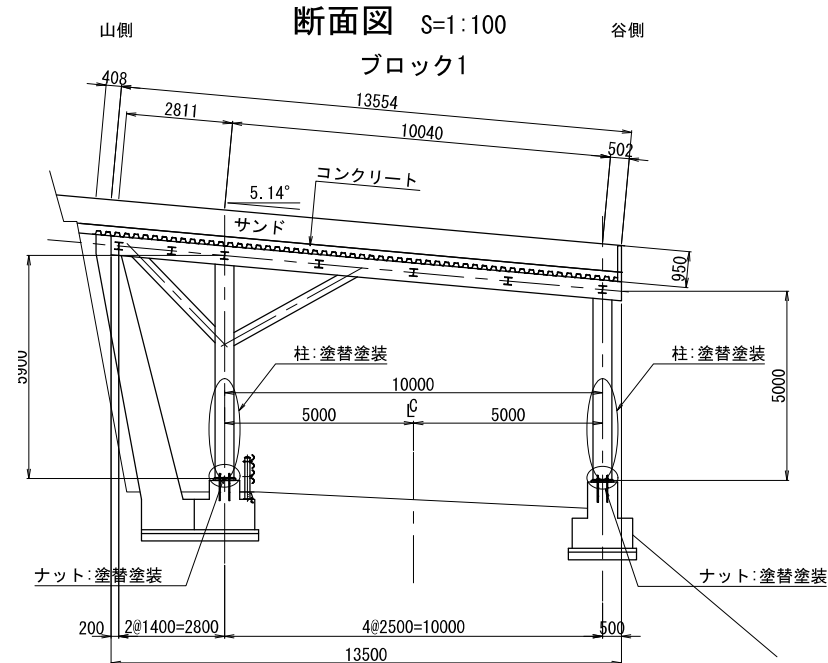
平面図



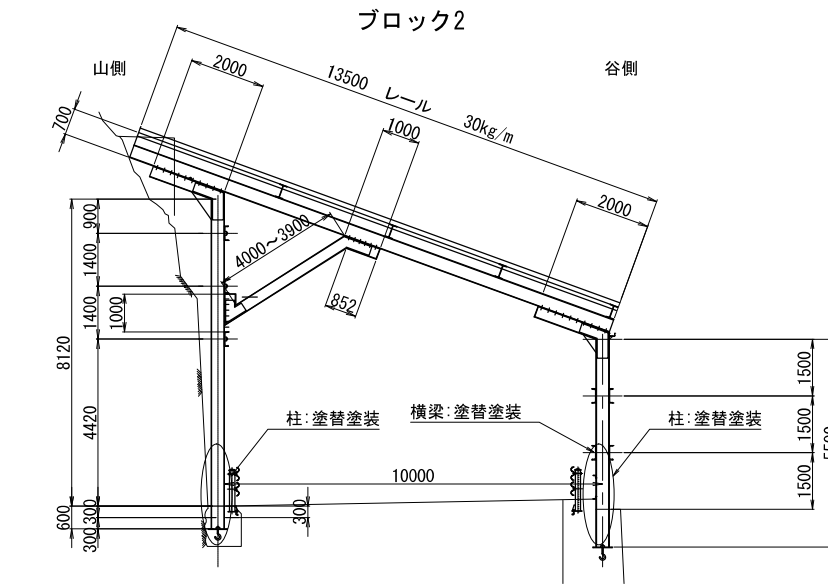
側面図
谷側



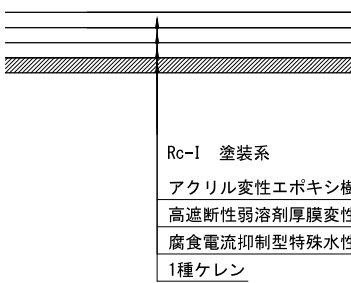
断面図 S=1:100



ブロック2



塗装仕様図



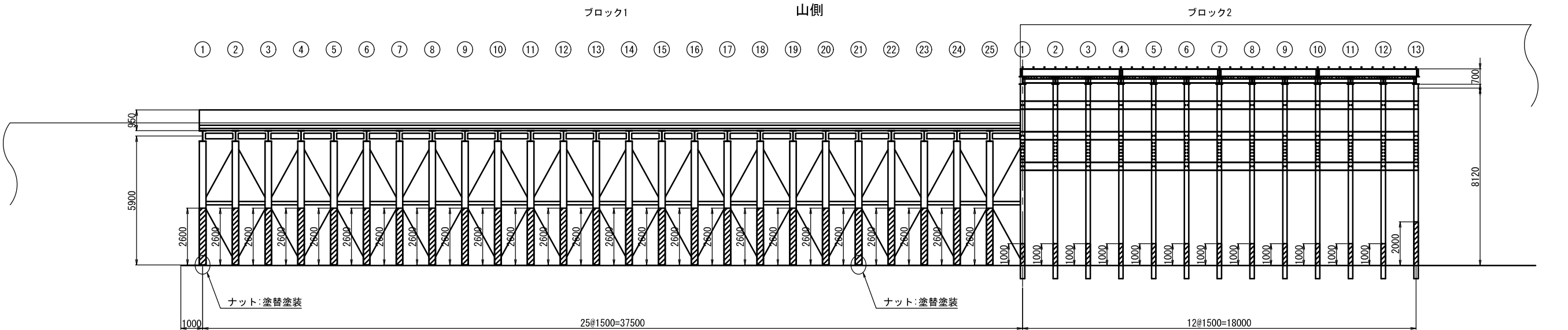
- 注記
1. 各部寸法は現場実測後、適宜調整変更の上、製作施工のこと。
 2. 本図書は設計計画図であり製作施工図ではない。
現地状況にあわせ、調整変更に際し必要時には
取付位置、部材および加工寸法や数量変更、応
力度照査等を行い協議の上、決定のこと。
 3. 資材搬入・搬出時、仮設工法等については、関
係諸機関と協議を行うこと。
 4. 補修年次によって使用されたデッキ厚が相違し
ているが、その箇所は不明である。本図は3.2
mmとした場合の図面である。製作時には施工箇
所の板厚を確認し、協議の上変更を行い、対処
のこと。
 5. 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

工事名	R7沼田出張所管内構造物補修工事		
図面名	綾戸シェッド2 補修図（7）		
作成年月日	令和8年1月		
縮尺	図示	図面番号	9 / 13
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

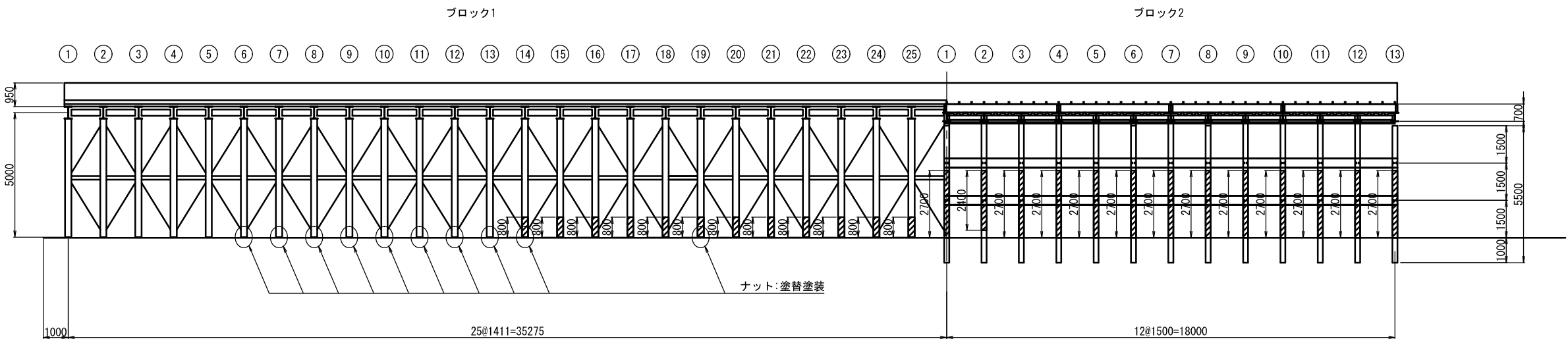
綾戸シェッド2 補修図（8） S=1:100

＜現場塗装工（2）＞

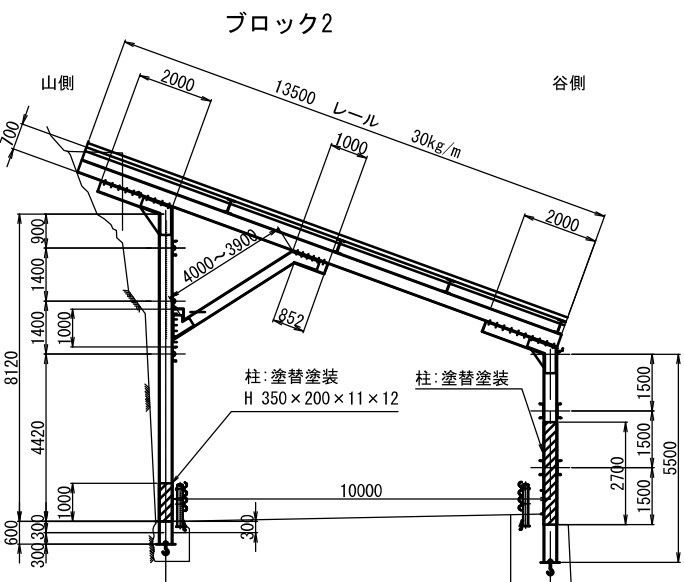
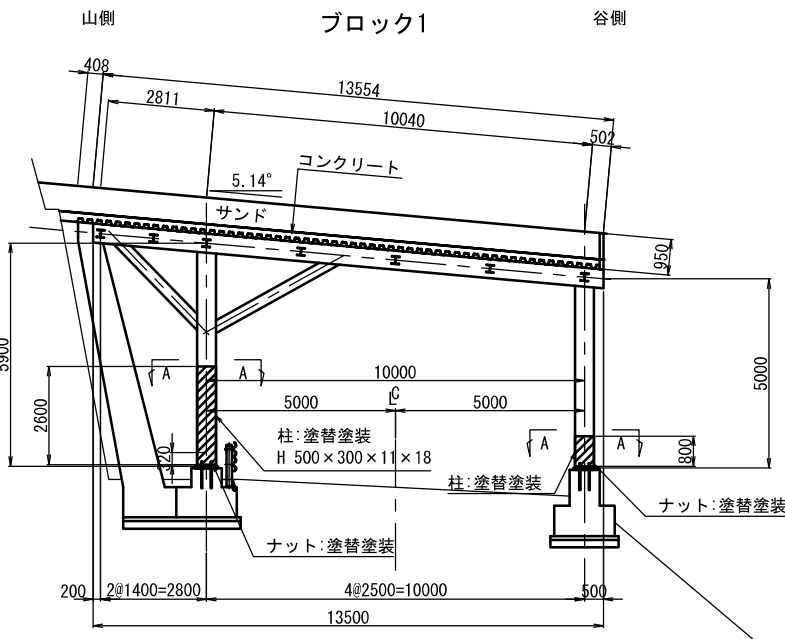
側面図



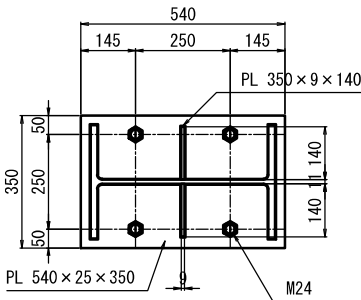
谷側



断面図



A - A S=1:10

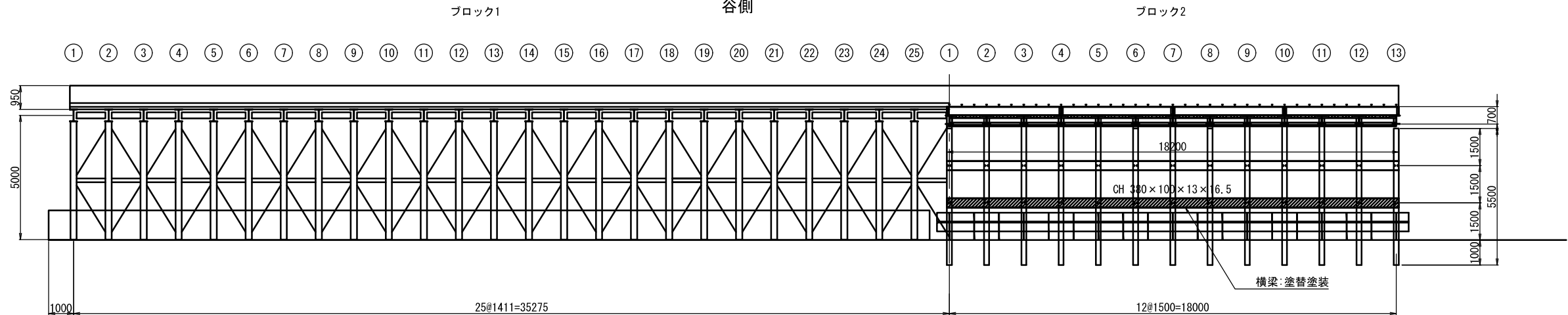


- 注記
1. 各部寸法は現場実測後、適宜調整変更の上、製作施工のこと。
 2. 本図書は設計計画図であり製作施工図ではない。
現地状況にあわせ、調整変更の際には必要時には
取付位置、部材および加工寸法や数量変更、応
力度照査等を行い協議の上、決定のこと。
 3. 資材搬入・搬出時、仮設工法等については、関
係諸機関と協議を行うこと。
 4. 補修年次によって使用されたデッキ厚が相違し
ているが、その箇所は不明である。本図は3.2
mmとした場合の図面である。製作時には施工箇
所の板厚を確認し、協議の上変更を行い、対処
のこと。
 5. 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

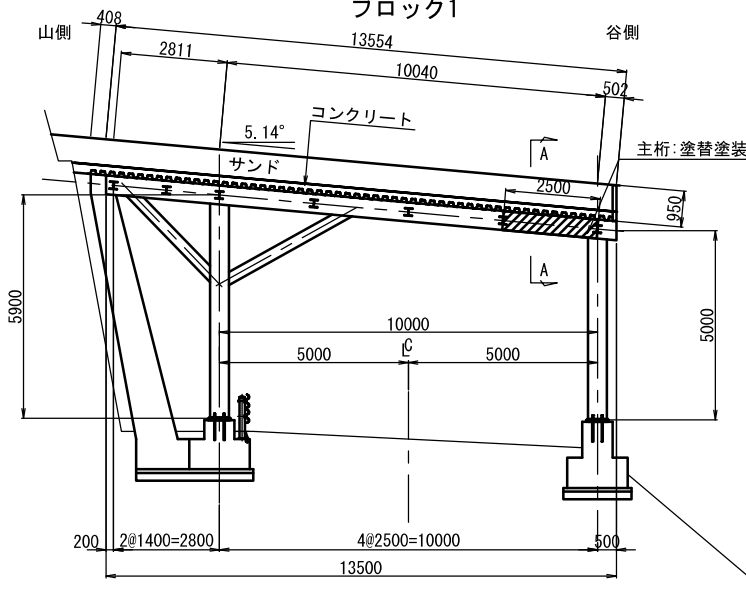
工事名	R7沼田出張所管内構造物補修工事		
図面名	綾戸シェッド2 補修図（8）		
作成年月日	令和8年1月		
縮尺	図示	図面番号	10 / 13
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

綾戸シェッド2 補修図（9） S=1:100
＜現場塗装工（3）＞

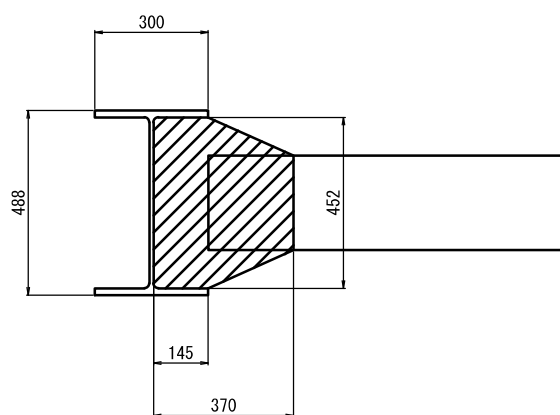
側面図
谷側



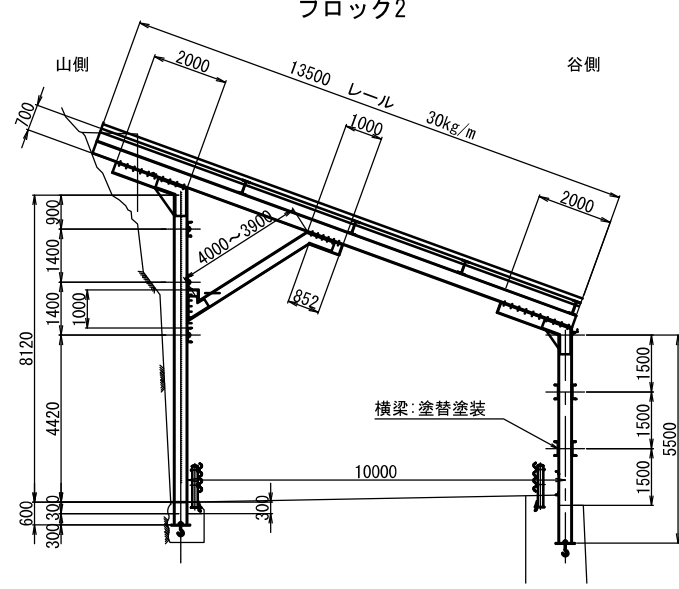
断面図
ブロック1



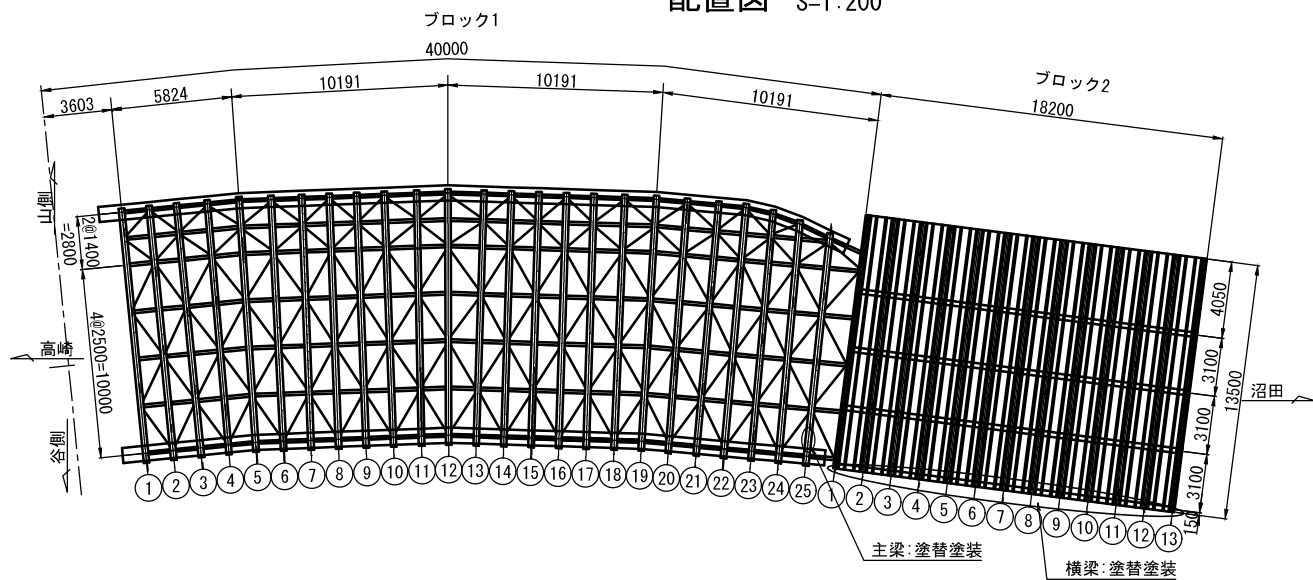
A - A S=1:10



断面図
ブロック2



配置図 S=1:200



- 注記
1. 各部寸法は現場実測後、適宜調整変更の上、製作施工のこと。
 2. 本図書は設計計画図であり製作施工図ではない。現地状況にあわせ、調整変更の際に必要時には取付位置、部材および加工寸法や数量変更、応力度照査等を行い協議の上、決定のこと。
 3. 資材搬入・搬出時、仮設工法等については、関係諸機関と協議を行うこと。
 4. 補修年次によって使用されたデッキ厚が相違しているが、その箇所は不明である。本図は3.2mmとした場合の図面である。製作時には施工箇所の板厚を確認し、協議の上変更を行い、対処のこと。
 5. 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

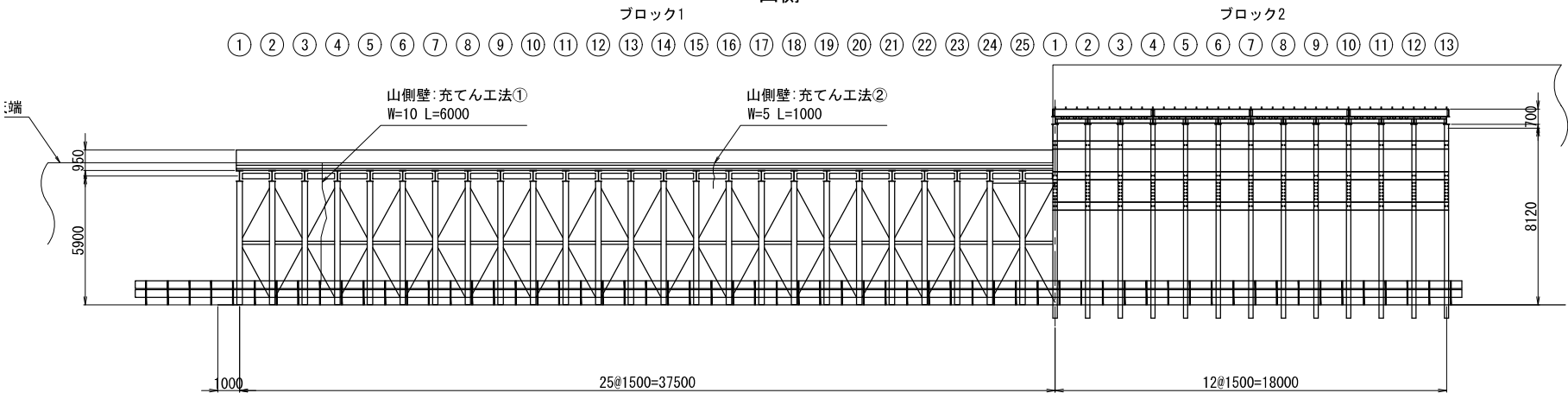
工事名	R7沼田出張所管内構造物補修工事		
図面名	綾戸シェッド2 補修図（9）		
作成年月日	令和8年1月		
縮尺	図示	図面番号	11 / 13
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

綾戸シェッド2 補修図（10） S=1:150

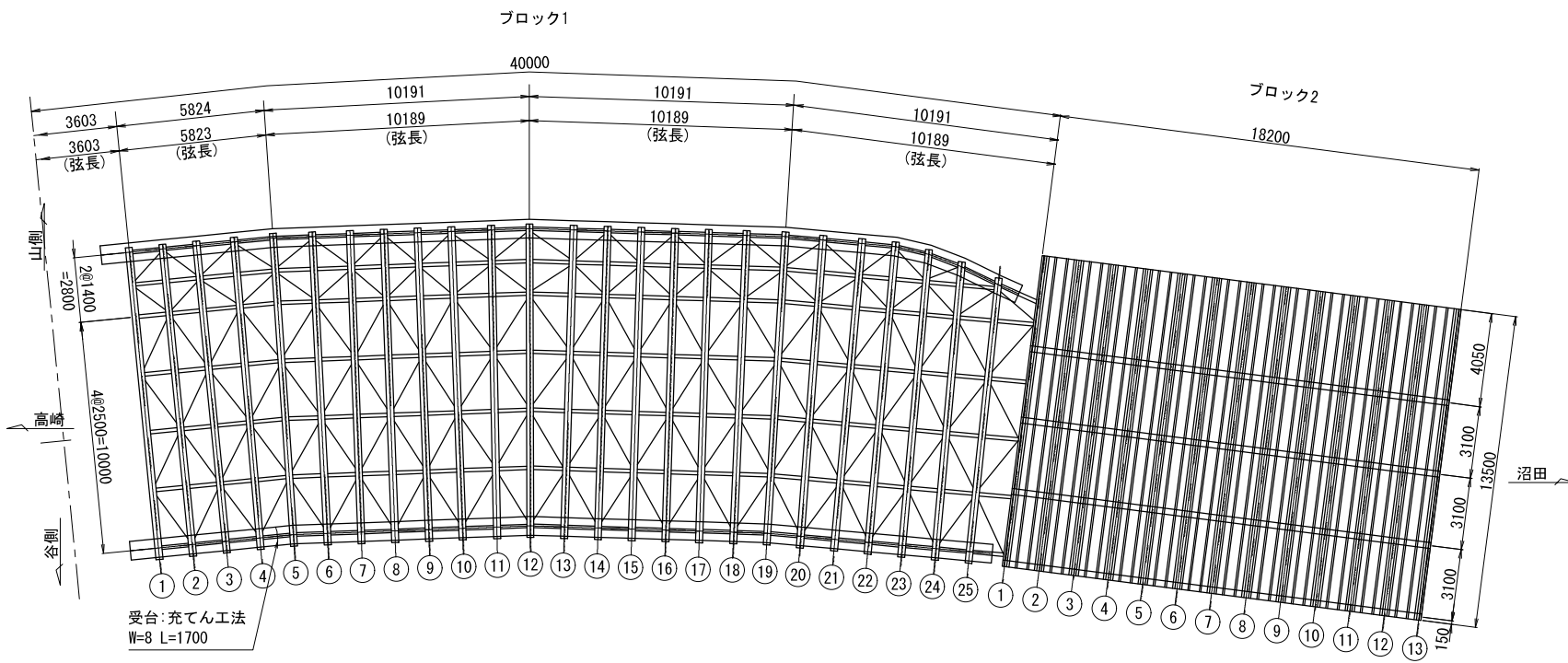
＜構造物補修工（1）＞

側面図

山側



平面図

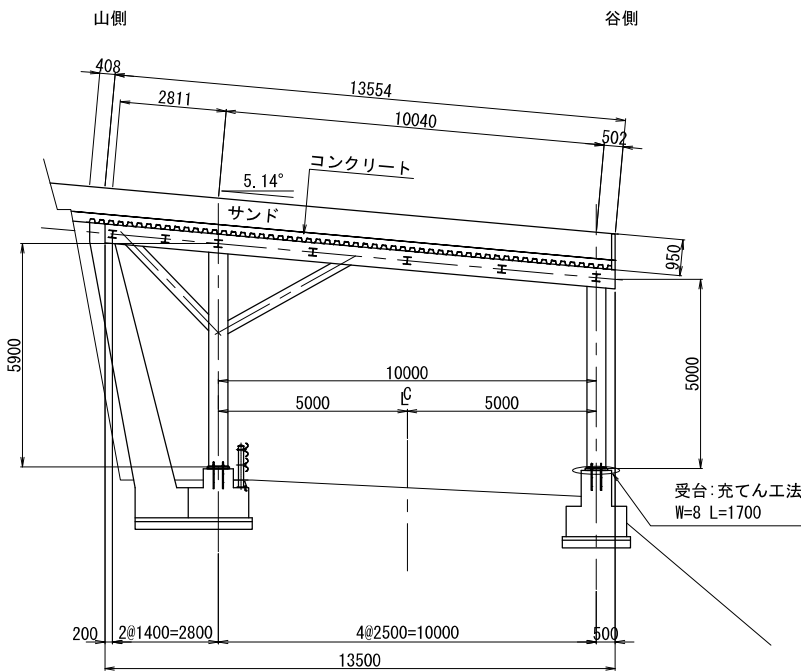


数量表 (充てん工法) (8.7m当り)

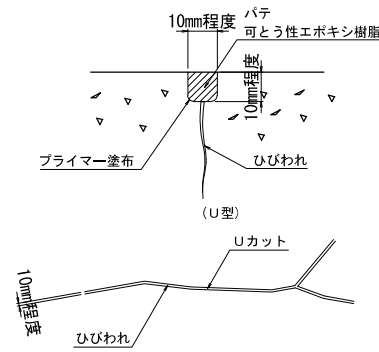
項 目	規 格	単 位	数 量	備 考
充てん材	クラック注入用	kg	0.68	ロス含む

断面図 S=1:100

ブロック1



充てん工法詳細図



- 注記
- 各部寸法は現場実測後、適宜調整変更の上、製作施工のこと。
 - 本図書は設計計画図であり製作施工図ではない。現地状況にあわせ、調整変更の際には必要時には取付位置、部材および加工寸法や数量変更、応力度照査等を行い協議の上、決定のこと。
 - 資材搬入・搬出時、仮設工法等については、関係諸機関と協議を行うこと。
 - 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

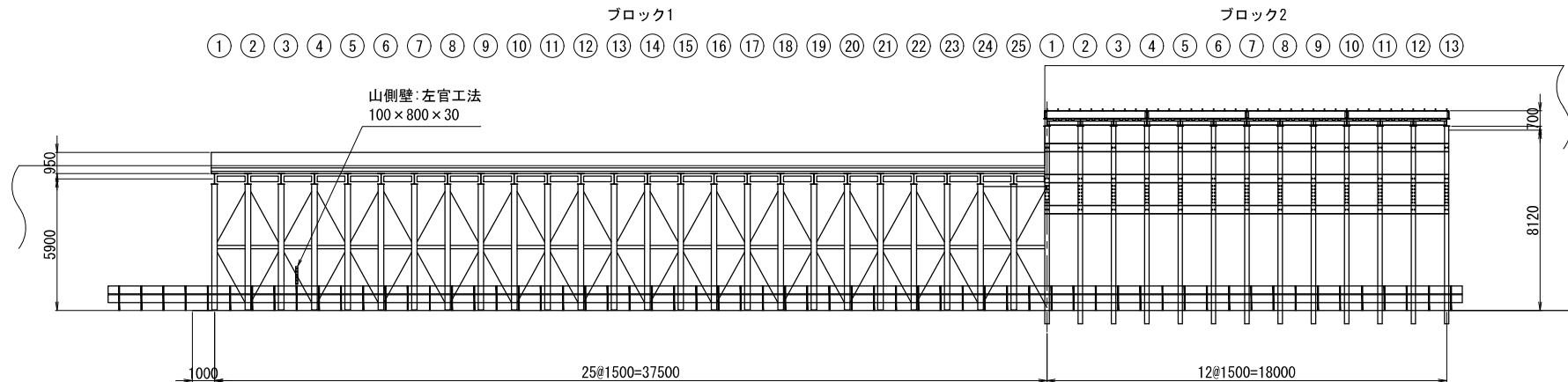
工事名	R 6 沼田出張所管内構造物補修その2工事		
図面名	綾戸シェッド2 補修図（10）		
作成年月日	令和 7 年 1 月		
縮尺	図 示	図面番号	12 / 28
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

綾戸シェッド2 補修図（11） S=1:150

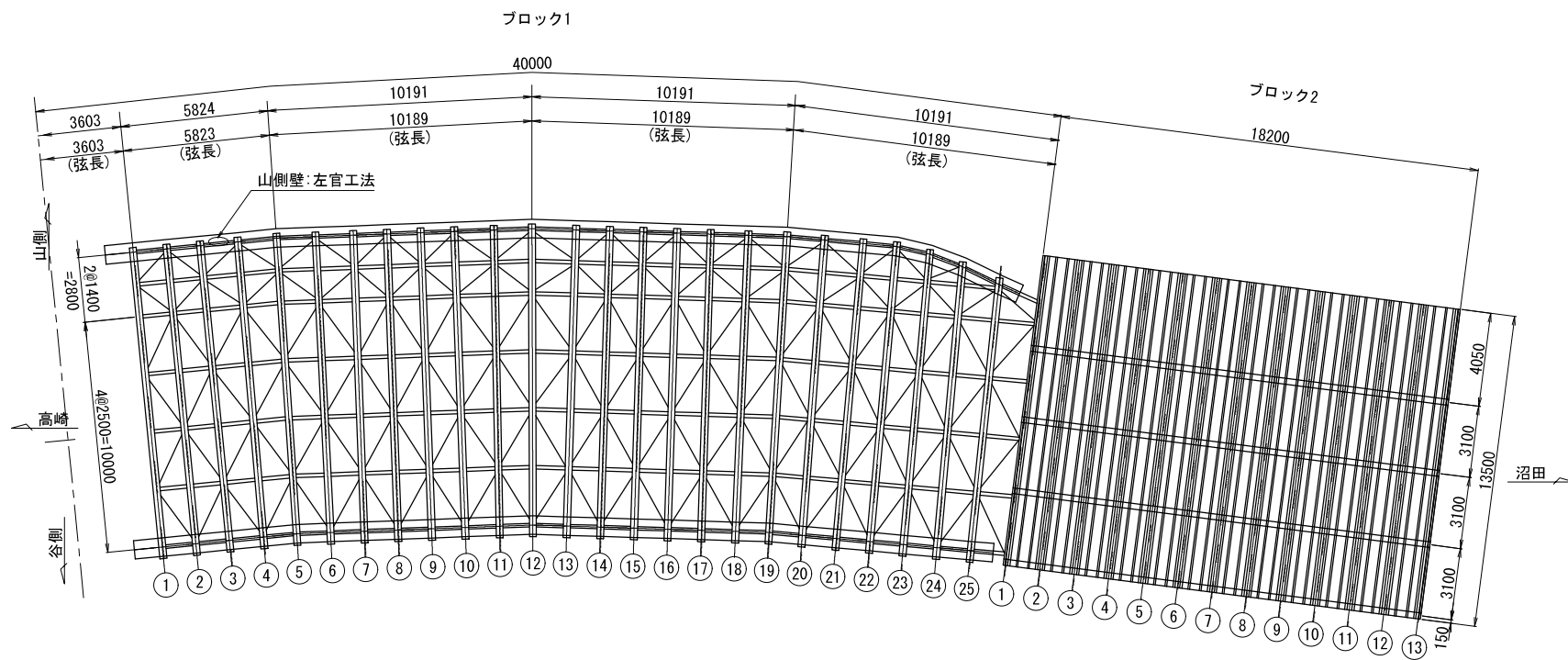
＜構造物補修工（2）＞

側面図

山側

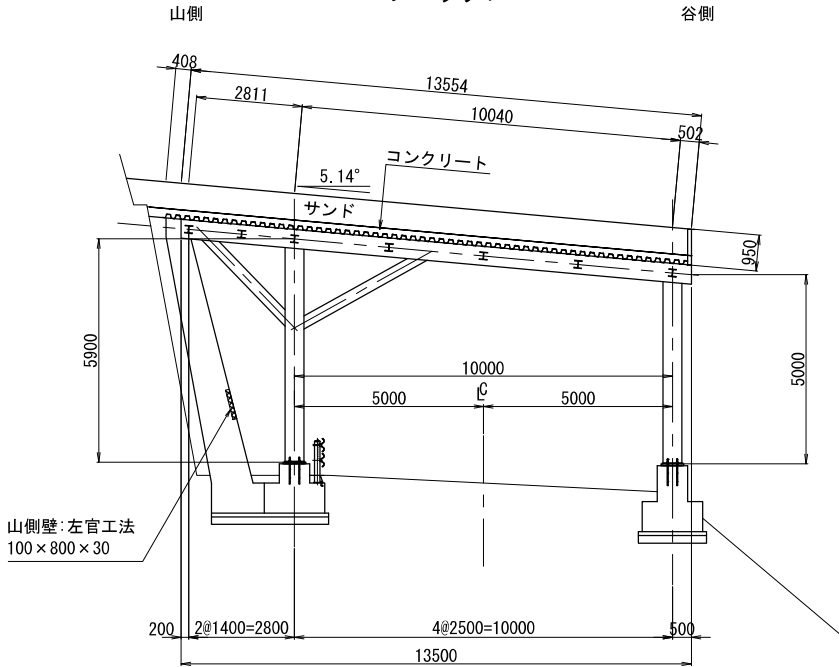


配置図

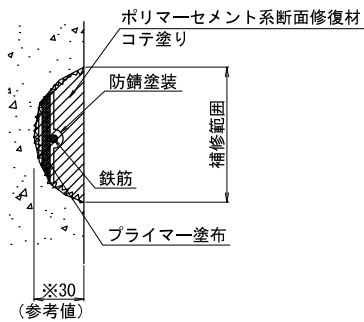


断面図 S=1:100

ブロック1



左官工法詳細図 S=1:50



※はつり深さは30mmと想定するが鉄筋のかぶりおよび発錆状況により現地にて決定すること。

数量表（左官工法 鉄筋防錆処理有） (0.08m2当り)

項目	規格	単位	数量	備考
モルタル充填	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$	m ³	0.165	ロス含む
はつり工		m ²	0.08	
カッター目地	横向き施工	m	0.9	

注記

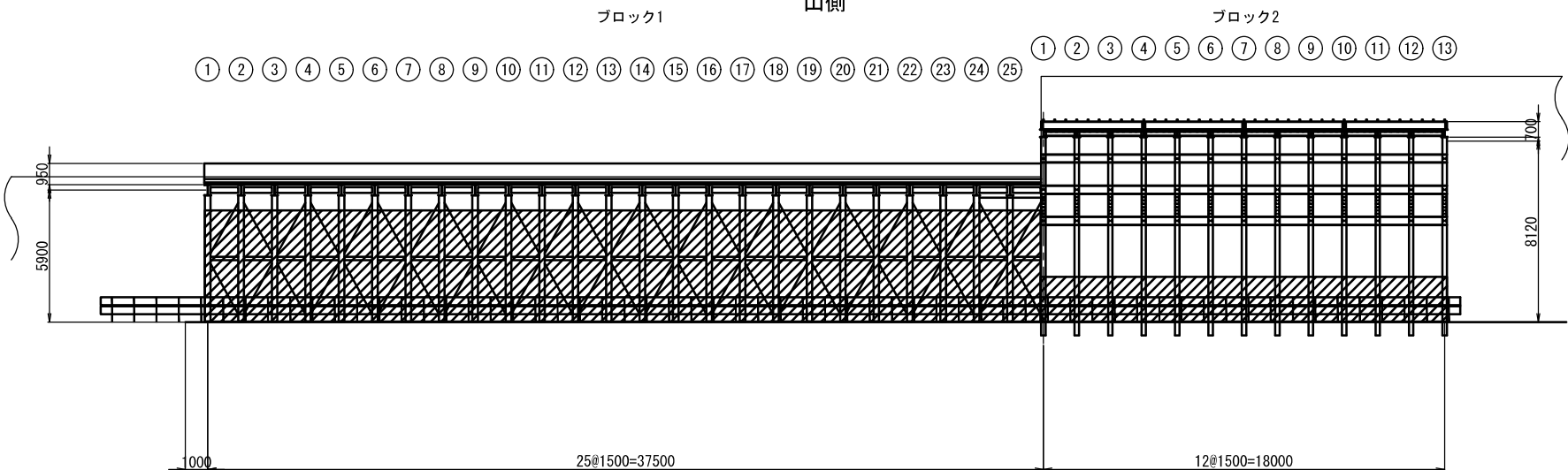
- 各部寸法は現場実測後、適宜調整変更の上、製作施工のこと。
- 本図書は設計計画図であり製作施工図ではない。現地状況にあわせ、調整変更に際し必要時には取付位置、部材および加工寸法や数量変更、応力度照査等をおこない協議の上、決定のこと。
- 資材搬入・搬出時、仮設工法等については、関係諸機関と協議を行うこと。
- 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

工事名	R 6 沼田出張所管内構造物補修その2工事		
図面名	綾戸シェッド2 補修図（11）		
作成年月日	令和 7 年 1 月		
縮尺	図 示	図面番号	13 / 28
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		

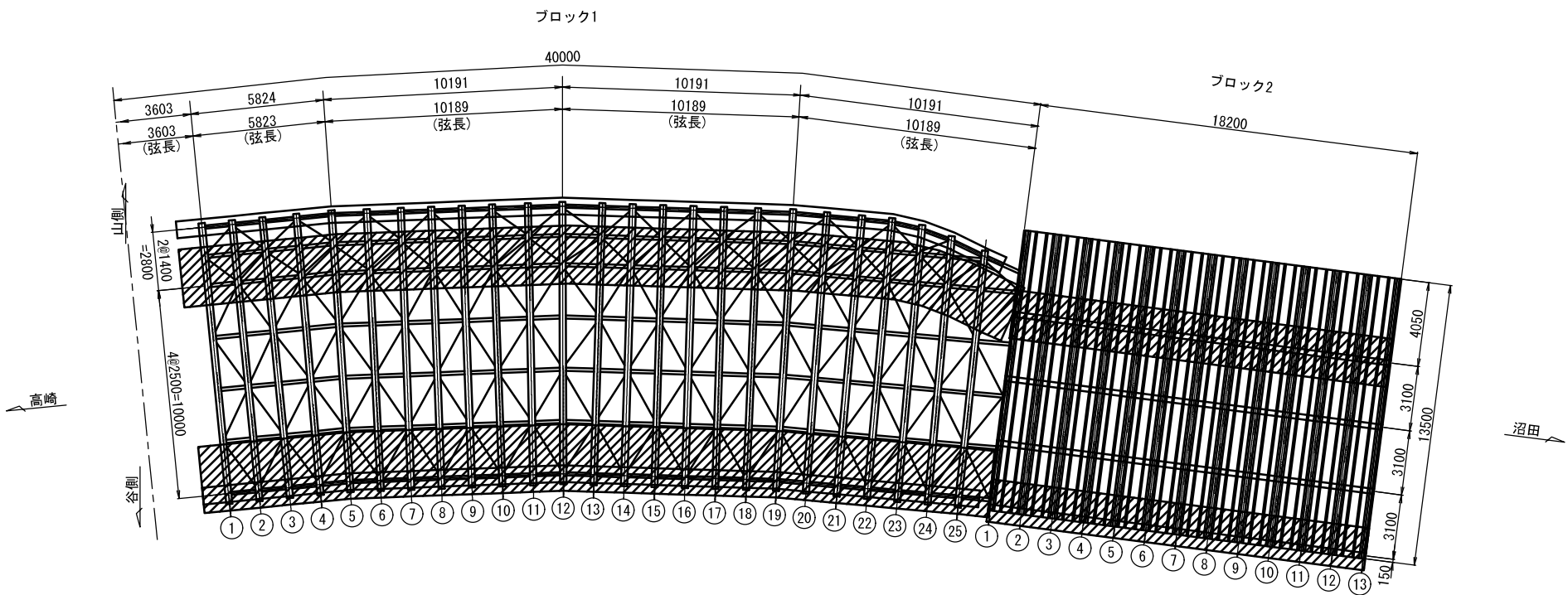
綾戸シェッド2 仮設計画図 S=1:150

参考図

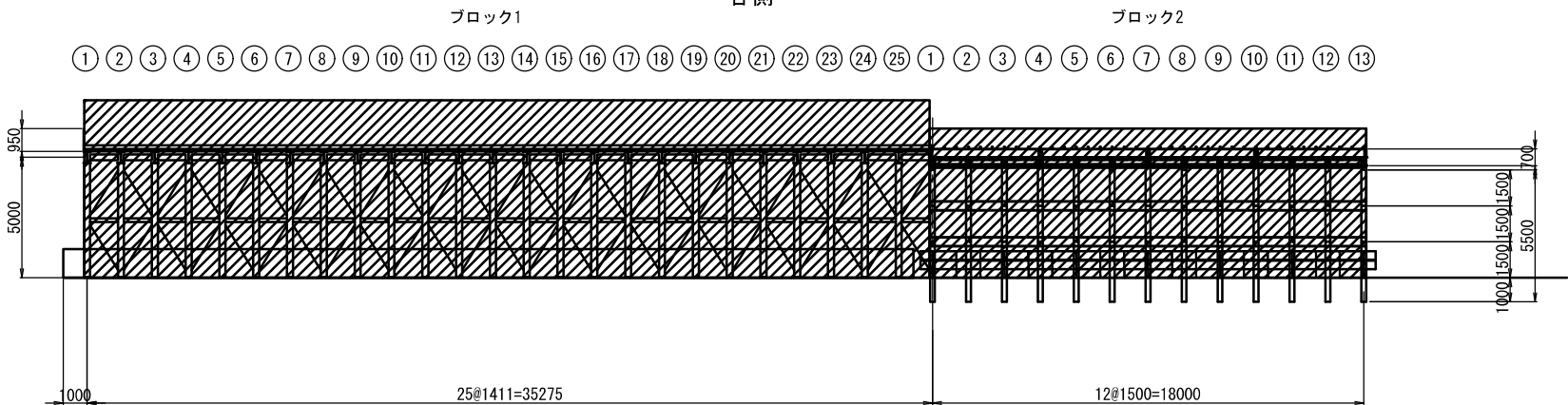
側面図
山側



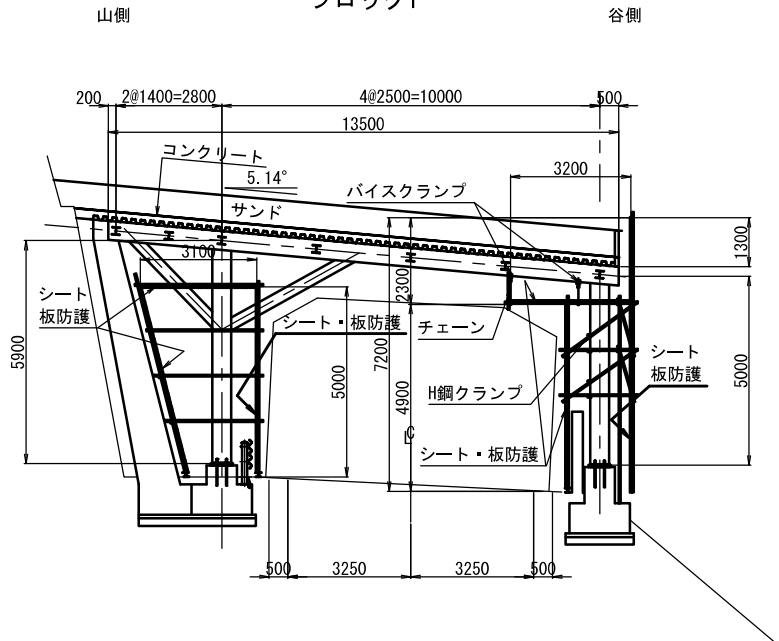
平面図



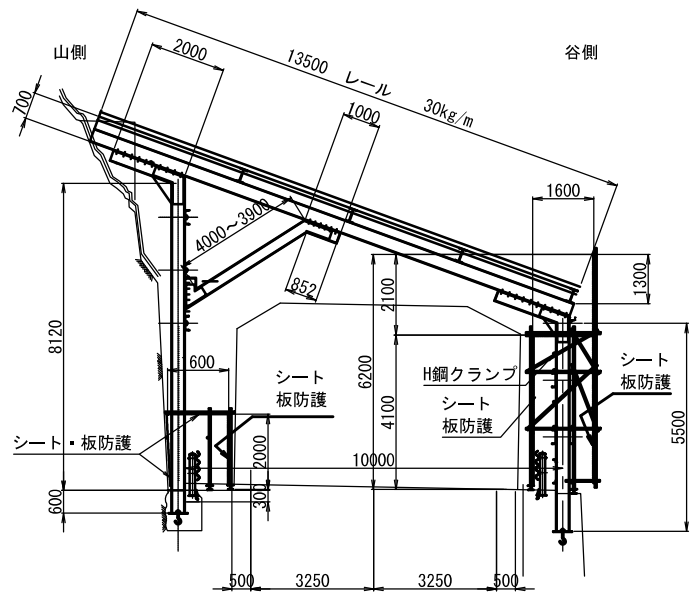
側面図
谷側



断面図 S=1:100
ブロック1



ブロック2



この「参考図面」は、入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第一条にいう設計図書ではない。
したがって、「参考図面」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件・地質条件等を充分考慮して、仮設・施工方法・安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。
なお、この「参考図面」の有効期間は、この工事の入札日までとする。

注記
1. 本図は参考図である、既設塗膜には有害物質(鉛)が含まれているため、適切な暴露対策を行うこと。
2. 本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

工事名	R7沼田出張所管内構造物補修工事		
図面名	綾戸シェッド2 仮設計画図		
作成年月日	令和8年1月		
縮尺	図示	図面番号	1 / 1
会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 高崎河川国道事務所		